

狛江市立公民館の活動の記録

令和7年度

狛江市立公民館



狛江市立公民館基本方針

公民館は、人と人とを結ぶ役割を担いつつ、さらに地域住民の生活課題への取り組みを中心とした学習や文化・レクリエーション活動に対し、施設設備の提供や相談、学習機会や資料の提供を通して、生活に根ざした活動を進めます。

（昭和 52 年 4 月策定）

狛江市立公民館事業方針

- 1 快適な学習施設として環境を整え、市民の利用に供します。
- 2 社会教育に関する資料や情報の収集・提供をとおして市民ニーズを反映した公民館の運営に努めます。
- 3 市民の自主的な学習・文化活動等、グループの育成・支援に努めます。
- 4 市民の学習活動の充実を目指し、施設・設備および諸機能の有効活用を図ります。
- 5 公民館活動への契機および学習や活動を発展させる機会として、主催講座や各種事業を実施します。
- 6 教育機関相互の連携・協力および関係行政機関との連携を図り、事業を円滑に進めます。

（昭和 52 年 4 月策定）

【表紙】

こまえみらいテラスリニューアルオープンイベント

令和 7 年 11 月 1 日（土）

こまえみらいテラス 玄関

目 次

狛江市立公民館基本方針 狛江市立公民館事業方針

令和7年度公民館事業のあらまし

- ・ 令和7年度公民館事業等一覧 . . . 1
- ・ 令和7年度公民館予算（当初） . . . 5

狛江市立公民館運営審議会

- ・ 狛江市立公民館運営審議会 . . . 7

学級・講座等事業の記録

＜西河原公民館＞

- ・ 子ども・若者事業 . . . 10
- ・ 夏休み小学生将棋教室 . . . 11
- ・ 夏休み子ども・中高生スペース . . . 12
- ・ チャレンジ学級 . . . 14
- ・ いきいき子育てルーム . . . 16
- ・ 日本語教室 . . . 17
- ・ 西河原映画会 . . . 18
- ・ 西河原クリスマスコンサート . . . 19
- ・ 西河原劇場 ～シェイクスピアの世界に飛び込もう～ . . . 20
- ・ 子育てセミナー . . . 21
- ・ 情報学習事業「スマホ講座」 . . . 22
- ・ 情報学習事業「スマホ相談会」 . . . 23
- ・ 情報学習事業「パソコン室一般開放」 . . . 24

＜中央公民館＞

- ・ こまえみらいテラスリニューアルオープンイベント . . . 25
- ・ Teen's room サクセンカイギ . . . 27
- ・ 子どもの実験教室 . . . 28
- ・ こまえ市民大学 . . . 29
- ・ 市民ゼミナール . . . 32
- ・ 保育室の活用「学習グループ保育」「保育室学習会」 . . . 33
- ・ 居場所連続講座「ユースワークの今とこれから」 . . . 34
- ・ スタディコーナー・フリースペース . . . 35

豊かな利用をすすめるために

- ・ いべんと西河原 . . . 37
- ・ 西河原公民館図書室 . . . 40
- ・ 西河原公民館・展示ギャラリー
中央公民館・展示ショーケース . . . 42
- ・ 公民館利用者懇談会 . . . 43

資料 利用統計

- ・ 公民館利用状況 . . . 51

令和7年度公民館事業のあらまし



こまえみらいテラスリニューアルオープンイベント

令和7年11月1日(土)

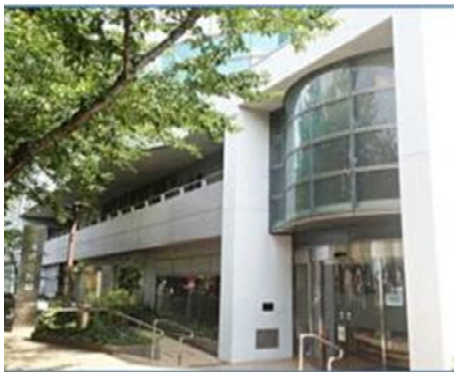
於：こまえみらいテラス 2階 フリースペース

令和7年度公民館事業等一覧

公民館では、市民の学習・文化活動の拠点として、自主的で多様な活動を援助するとともに、各種講座等の事業を年間にわたって展開しています。

■施設運営及び団体活動等 ※館：「西」西河原公民館 「中」中央公民館

事業名	館	内 容	対 象	実施日
施設設備の整備・充実		① 施設の快適性と安全性を維持するために、定期的に保守・点検を行い、利用に供します。 ② 利用者の意見、要望を伺いながら、施設の改善、有効利用を進めます。 ③ 自由な語らいと交流の場としてロビーを開放しています。	市民	年間
自主グループの育成・援助・交流		① 利用団体の交流や公民館との連絡調整を図るために、「利用者懇談会」を開催します。 ② 求めに応じて、助言・指導にあたるなど学習上の援助を行います。 ③ 印刷機、コピー機等が利用できます。 ④ 団体活動室に、団体の資料等を置く棚を設置し、作業のためのテーブルがあります。	利用団体	年間
多目的ホール運営	西	多目的ホールの運営については、利用者との事前打合せ等、連絡調整を密にして円滑に進むよう努めます。	西河原公民館 多目的ホール 利用団体	年間
展示ギャラリー	西	芸術文化関係団体等の作品展や活動発表等、市民のギャラリーとして利用に供します。	市民	年間
展示ショーケース	中	芸術文化関係団体等の作品の展示スペースとして利用に供します。	市民	11月以降



西河原公民館



中央公民館（こまえみらいテラス）

■公民館事業

事業名		館	内 容	対 象	実施日	令和7年度 参加者数 (延べ人)
子ども・若者事業	「ダンボール迷路」in 西河原公民館	西	普段あまり体験できない段ボール迷路を多目的ホールに設営し、来場者に楽しめる機会を提供する。	市民	6月1日(日)	219
	夏休み小学生将棋教室	西	学校・学年を越えて、将棋の面白さを子どもたちに体験してもらう講座です。	小学生	8月13日(水)～14日(木) 2日連続講座	38
	ゴム銃をつくって撃ってみよう	中	ゴム銃を作り、撃ちます。トーナメント戦を行いました。	小学4年生～6年生	8月15日(金)	14
	子どもの実験教室	中・西	科学実験を通して、子どもたちに自然科学を楽しく学んでもらい、発想力、表現力を豊かにする事業です。	小・中学生	低学年6回 高学年6回 計12回	111
	Teen's room サクセンカイギ	中	ティーンズルーム事業を開始し、サクセンカイギを通して中高生の声を聞きながら、中高生が心地よく過ごせる居場所づくりを進める。	中高生	7月～2月 月1回	115
チャレンジ学級		西	障がいのある方が、仲間とつどい・学び・遊び、「自分たちの暮らしを広げ、豊かにしていこう」という趣旨で、軽スポーツや音楽・創作活動等様々な活動に取り組みました。	障がいのある方(義務教育修了後)	5月～3月 原則第1・3日曜日	103
市民ゼミナール		中	生活・文化・現代にかかわるテーマで継続的に学ぶ講座を進めます。	市民	11～2月 原則第4土曜日	16
子育てセミナー	いきいき子育てルーム	西	乳幼児とその保護者にゆったりとした交流の場を提供します。	乳幼児とその保護者	原則毎週金曜日 (第5週を除く)	431
	子育てセミナー	西	仲間とともに人間らしい成長を求めて、母は講座で学び、子どもは保育室で過ごします。	乳幼児と保護者 8人ずつ	5月～7月 11回 11月～12月自主化へ向けての活動7回 水曜日	73

事業名		館	内 容	対 象	実施日	令和7年度 参加者数 (延べ人)
学習 グ ル ー プ 保 育	学習グループ 保育体験	中	保護者の団体活動中に子どもを公民館保育室で保育する、学習グループ保育の体験版を行います。	乳幼児（子）と保護者（保）	5月～7月 水曜日 1月～3月 水・木曜日 計28回	保護者 114 子ども 123
日本語教室事業		西	識字学習を中心に、日常会話や生活文化を学びつつ、市民や外国の方との交流の場とします。館外学習の参加にも取り組みます。	外国人、日本語学習の必要な方	4～3月 毎週土曜日夜間	1,278
市民劇場	西河原映画会	西	映画の楽しさを伝え、潤いと感動を届けます。	市民	5～3月（隔月） 第2土曜日	550
	西河原クリスマスコンサート	西	クリスマスシーズンを彩る市民による市民のためのコンサートです。	市民	12月13日（土）	138
	西河原劇場	西	西河原公民館の魅力を活かした演劇ワークショップです。	市民	8月9日（土）	19
公民館交流事業	いべんと西河原	西	公民館利用団体の学びの成果を、多目的ホールの舞台での発表や、他の部屋、フリースペース及び廊下等で展示したものを来館者に見てもらい、市民同士が交流する催しです。	市民	発表及び展示：2月28日・3月1・7・8日の土日	約 3,286
	こまえみらいテラスオープニングイベント	中	リニューアルオープンしたこまえみらいテラスの部屋の使い方や魅力をお伝えするために実施した企画です。	市民	11月 （計7企画）	599
西河原図書室・おはなし会		西	「おはなし会」では、子どもたちが本に親しみ、楽しさを味わえるように援助します。	小学生までの子どもと保護者	火・木・土・日曜日 （月3～4回）	206
こまえ市民大学		中・西	運営委員会の企画・運営により、市民による市民のための大学（講座）を実施します。	主に市民	主に土曜日	849

事業名		館	内 容	対 象	実施日	令和7年度 参加者数 (延べ人)
情報 学 習 事 業	スマホ講座	西	多機能なスマートフォンの基本的な使い方と活用方法を学ぶ講座です。	市民	5・7月 (全6回)	43
	スマホ相談会	西	スマートフォンの使い方に関する困りごとを相談できる場です。	市民	9・10・11月 (全10回)	23
	パソコン室一般開放	西	パソコン室の有効活用を図るため一般開放を実施します。	市民	7・8・9・10・ 11・12月(全6 回)	15
居 場 所 事 業	夏休み子ども・中高生スペース	西	学校一斉閉庁期間中における子どもの居場所として、学びと遊びのフリースペースと体験講座を実施します。	小学生から 大学生 未就学児と 保護者	8月12日(火) ～15日(金)	424
	居場所連続講座 「ユースワークの今とこれから」	中	多様なゲストスピーカーを招き、居場所を考える連続講座	市民	3月(全2回)	26
	スタディコーナー 学習フリースペース	中・西	こまえみらいテラスが11月リニューアルオープンし、主に学生(小学生～大学生等)が一人で勉強するために、スタディコーナーを開設しました。 学習フリースペースとしては、中央公民館が休館中は、西河原公民館の空き部屋を開放しました。スタディコーナーの開設に伴い、学習フリースペースは事業としては終了しました。	主に学生	スタディコーナー(中央) 休館日、年末年始を除く毎日 学習フリースペース(西河原) 45日	84 ※学習フリースペース
公民館だより			公民館活動が地域に根付くような情報をお知らせします。	市民	年1回	

令和7年度公民館予算（当初）

歳出

単位（千円）

予算項目	R7年度予算 （当初）	予算内訳		R6年度予算 （当初）	増減額	備考
		特定財源	一般財源			
市民センター管理費	98,207	1,342	96,865	28,956	69,251	
西河原公民館管理費	47,919	28,687	19,232	43,636	4,283	
公民館運営費	35,136	5,340	29,796	23,604	11,532	
管理・運営費 計	181,262	35,369	145,893	96,196	85,066	
子ども・若者事業	4,205	1,520	2,685	1,268	2,937	
チャレンジ学級	943	523	420	838	105	
成人学習事業	170	52	118	169	1	
子育てセミナー	937	0	937	1,034	△ 97	
学習グループ保育	1,544	0	1,544	1,000	544	
日本語教室事業	602	0	602	559	43	
市民劇場	392	0	392	391	1	
公民館交流事業	553	0	553	273	280	
図書室	12,196	1	12,195	10,740	1,456	
こまえ市民大学	1,676	1,038	638	1,404	272	
情報学習事業	1,068	133	935	1,090	△ 22	
居場所事業	230	15	215	378	△ 148	
事業費 計	24,516	3,282	21,234	19,144	5,372	
総計	205,778	38,651	167,127	115,340	90,438	

狛江市立公民館運営審議会

狛江市立公民館運営審議会

社会教育法（以下「法」という。）第 29 条第 1 項に基づき、公民館に公民館運営審議会を置くことができます。公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議します（法第 29 条第 2 項）。

■ 審議会委員

委員は、学校教育、社会教育及び家庭教育の関係者並びに学識経験のある者及び公募による者の中から、教育委員会が委嘱します（法第 30 条第 1 項、狛江市立公民館条例第 5 条第 2 項）。委員定数は 10 人以内で任期は 2 年です（狛江市立公民館条例第 5 条第 3 項・第 4 項）。

令和 7 年度 公民館運営審議会の構成（任期：令和 9 年 3 月 31 日まで）

職 名	選任区分	氏 名	職 名	選任区分	氏 名
委員長	社会教育	斎藤 謙一	委 員	公 募	天野 泰子
副委員長	公 募	都築 完	委 員	公 募	伊東 達夫
委 員	学識経験	長岡 智寿子	委 員	公 募	細谷 明美
委 員	学校教育	宮島 誠			
委 員	家庭教育	内海 貴美			

■令和7年度定例会（全7回）

	日 時 ・ 場 所	主 な 議 題
第1回 定例会	令和7年5月27日（火） 午後6時30分～ 西河原公民館 学習室3	○審議事項 （1）令和7年度狛江市立公民館運営審議会体制について （2）公民館事業再評価について （3）諮問事項等について
第2回 定例会	令和7年6月24日（火） 午後6時30分～ 西河原公民館 学習室3	○報告事項 （1）ティーンズルームワークショップについて ○審議事項 （1）公民館事業再評価について （2）諮問事項について
第3回 定例会	令和7年7月22日（火） 午後6時30分～ 西河原公民館 学習室3	○審議事項 （1）公民館事業再評価について （2）諮問事項について
第4回 定例会	令和7年9月30日（火） 午後6時30分～ 西河原公民館 学習室3	○報告事項 （1）Teen's room サクセンカイギについて （2）こまえみらいテラスオープンについて ○審議事項 （1）公民館事業再評価について
第5回 定例会	令和7年12月23日（火） 午後6時30分～ 中央公民館 多目的室4	○報告事項 （1）オープニングイベントについて （2）スタディコーナー・ティーンズルームの利用状況について ○審議事項 （1）諮問事項について
第6回 定例会	令和8年1月27日（火） 午後6時30分～ 中央公民館 多目的室4	○審議事項 （1）公民館事業再評価について
第7回 定例会	令和8年3月24日（火） 午後6時30分～ 中央公民館 多目的室4	○審議事項 （1）公民館事業再評価について （2）諮問事項について ○その他 （1）令和8年度東京都公民館連絡協議会委員部会について

学級・講座等事業の記録

■ 西 河 原 公 民 館

子ども・若者事業（西河原公民館実施分）

対 象：市民
実施回数：1回
参加人数：219人

■ 内容：

身近な題材をとりあげ、ものを作り・遊び・学ぶ等の体験の中で喜び・創造を高め、学校・年齢をこえた仲間づくり・居場所づくりに貢献すること等を目的として実施する。

講座名	実施日時	講師・指導者	参加人数
「ダンボール迷路」in 西河原公民館	6月1日（日） 午後1時30分～4時 ※時間内自由入場	株式会社8598（委託）	219人

■ 担当者より：

ダンボール迷路にチャレンジ！と題打って、ダンボール迷路の体験会を多目的ホールで開催し、普段あまりできない体験をする機会となった。

当日は多数の親子連れや友達を連れだって子どもたちが来場し、1回の迷路脱出達成だけでは満足せず、複数回用の隠しお題に挑んだり、1人で何十回も色々な道をチャレンジしたり、早く脱出することを楽しんだりしていた。非常に楽しんでいる様子が見受けられ、貴重な機会を提供することができたと考えている。

（小島）

西河原公民館 子ども・若者事業

にしがわらこうみんかん

ダンボール迷路 in 西河原公民館

ダンボール迷路に
チャレンジ！

令和7年
6月1日（日）
午後1時30分～4時
※開場：午後1時15分～

※時間内自由入場
※事前申し込み不要

※同時に迷路内に入れる人数に限りがありますので、待ち時間が発生する場合があります。

会 場：西河原公民館 3階 多目的ホール
対 象：粕江市民（在学・在勤含む）※未就学児は要保護者同伴
参加費：無料

【お問い合わせ】粕江市立 西河原公民館（粕江市元和泉2-35-1）
☎ 03-3480-3201
《電話受付時間》午前9時～午後5時（休館日（第1・3火曜日）除く）



夏休み小学生将棋教室

対 象：小学生
実施回数：2回
参加人数：延べ38人

■内容：

幅広い世代に親しまれ、伝統的な文化の一つである将棋の楽しさを知り、対局を通じて人との関わりやルールを学ぶことや、学校や学年を超えた子ども同士の仲間づくりを行うことを目的として夏休みに小学生を対象とする将棋教室を開催する。引き続き日本将棋連盟に所属する講師により、初心者と経験者を分けてそれぞれに合った指導を行った。

＜実施日時＞

8月13日(水)～14日(木) 午前10時～11時30分

■講師・指導者：

高野 秀行さん（日本将棋連盟六段）他2人

■担当者より：

今年度は中央公民館大規模改修中にであったため、西河原公民館の学習室1にて開催した。講師は参加者のレベルに合わせた全くの初心者、ルールは分かっている子、より学びたい子の3グループに分け、それぞれをレベルに合わせて丁寧な指導をしてくださった。そのグループ内で対局をしながら学んでいき、2日目は先生と対局。先生ひとりと子ども3人が別々に対局した。

「難しかったけど楽しかった！」「先生と対局ができてたのしかった。」などの感想がもられた。

今年は6月ごろに「中央公民館が改修工事中だが、将棋教室はあるか」や「昨年参加して今年は開催されないのか子どもに聞いてくれと言われて電話をかけています」というお問合わせがあった。毎年この講座を継続開催していて、夏に将棋教室があるということが浸透していると感じている。

今後も継続できればよいと考えている。（泉）



夏休み子ども・中高生スペース

対 象：主に小学生から大学生
未就学児と保護者

実施回数：4日

参加人数：延べ 424 人

■ 内容：

学校一斉閉庁期間にあわせて平成 30 年度から開始した本事業は、「学び」、「遊び」、「体験」ができる夏休みの子ども達の居場所を提供している。

令和 7 年度は、中央公民館改修中のため、西河原公民館で行った。

＜実施日時＞

8/12（火）～15 日（金）午前 10 時～午後 5 時

学びのフリースペース：学習室 3

遊びのフリースペース：和室など

体験教室：和室、学習室 1、生活工芸室など

夏休み映画会：多目的ホール

■ 体験教室内容：

ちいさい子のおはなし会 8 月 12 日（火）午前 10 時 30 分～（0・1 歳対象）
午前 11 時～（2・3 歳対象）

特別おはなし会 8 月 13 日（水）午前 10 時 30 分～

小学生将棋教室 8 月 13 日（水）、14 日（木）午前 10 時～

結晶ってすてきでしょう～結晶を育てよう 8 月 14 日（木）午後 2 時～

ゴム銃をつくって撃ってみよう 8 月 15 日（金）午前 10 時～

■ 協力者：

こまえ学習サポートプロジェクト

シルバー人材センター

ボドッグ団～縁～

就労支援事業所メイ



■ 担当者より：

夏季一斉閉庁期間に合わせて、8 月 12 日から 15 日までの 4 日間、西河原公民館で、「学習フリースペース」、「遊びのフリースペース」、子ども向けの「体験教室」を実施した。

「体験教室」の各講座については、将棋教室、結晶やゴム銃作りなど昨年度とは異なるメニューを実施した。アンケートでは「大変良かった」「良かった」との回答を多くの参加者からいただくことができた。また、公民館の講座に初めて参加する方も多く、公民館へ関わる良いきっかけとなったと考えられる。

「遊びのフリースペース」では、公民館利用団体のご協力のもと、世界のボードゲームを気軽に体験できる場を提供し、多くの子どもたちが楽しんでいる姿を見ることができた。

今年度の取組を踏まえ、次年度以降も子どもたちに喜ばれる企画を考え、より充実した事業にしていきたい。（係長）



チャレンジ学級

対 象：障害のある方

実施回数：18回

参加人数：延べ 103 人

■ 内容：

チャレンジ学級では、義務教育修了の障がいのある方を対象に、仲間とつどい・学び・遊び、「自分たちの暮らしを広げ、豊かにしていこう」という趣旨のもと、軽スポーツや音楽活動、創作活動等を行った。

＜実施日時＞ 活動予定表(次ページ)のとおり

原則、日曜日午前 10 時～午後 4 時

■ 講師・指導者：

講師：スポーツ・音楽・クラフト・料理実習の各指導者

ボランティア：協力者ボランティア(多摩川ウォーキング、音楽活動等)

■ 担当者より：

スポーツ活動は、新たな講師を 1 人追加で迎え、引き続き現在の身体機能・能力を維持することを目的として、軽体操を実施した。あわせて、レクスポーツとして、腕を上げる機能維持のためのスカットボーイ、ボールゲームターゲット、わなげ、ドッチビーなどを引き続き実施し、昨年度導入したパラシュートと一緒に使用できる巨大ボールを新たに導入した。

音楽活動では、今年度メインの 4 曲を中心に、主にスネアードラム(時々リコーダー)による演奏練習や歌唱だけでなく、令和 5 年度から続けている手話も用いた歌の練習も実施した。特に、今年度は久しぶりにいべんと西河原にガチャガチャバンドとして参加することが決まり、いつにも増して一生懸命に練習に取り組み、当日、練習に励んだ 3 曲を来館者らに披露することができた。

クラフト活動は、3 人の講師により様々な講座が展開され、幅広い活動につながった。新たにボランティア協力者の参加があり、手のかかるクラフト活動なども更に見守りの目を増やして活動することができた。

特別活動として、6 月 1 日(日)に、西河原公民館多目的ホールに特別に設営されたダンボール迷路を体験し、午前中貸切で楽しんだ。昨年度同様、学級生の体力の低下や、基礎疾患を持つ学級生がバスで移動することへのためらい、同行者の減少等から難しくなっている館外の活動を、「出向けないなら、来てもらおう」と企画したものである。

別途、久しぶりにコロナ禍以降初めて料理実習としてうどん作りを行った。特別講師とボランティアの尽力により、学級生たちが、自分でこねてうどんづくりを楽しみ、更にお昼ご飯にうどんをみんなで食べて楽しむことができた。(小島)



令和 7 年度 第 1 期 西河原公民館事業

障がい者学級(義務教育修了者対象)

学級生募集

ようこそチャレンジ学級へ

令和 7 年度学級活動開始：5 月 11 日(日)～ 定数 8 名 5 月

【チャレンジ学級】は、義務教育を修了した障がいのある方が、軽スポーツ・音楽・クラフト等の活動を通じて、仲間とつどい・学び・遊び、自分たちの暮らしを広げて豊かにしていくことをねらいとした学級です。

活動日 原則、毎月第 1・3 日曜日(4 月・6 月を除く)

時間・場所 午前 10 時～午後 4 時 主：西河原公民館

対象・定員 市内在住・在勤の義務教育修了の障がいのある方で、団体活動ができ、自分の力で通級可能な方 定員 20 名

参加費 無料(※18歳未満は入館料あり) 家族の送迎は可

時間	テーマ	主な内容
10:00～12:00	スポーツ活動	講師と一緒にダンス・ボールゲーム・エアロビクス等の運動を行います。
12:00～13:00	お昼休み	各自準備したお昼食を食べたりお茶を飲んだりします。
13:00～14:00	音楽活動	講師の指導のもと音楽を演奏したりリコーダー・ドラム・ギター・鍵盤ハーモニカ等の楽器を演奏したりします。
14:00～15:00	クラフト活動	講師の指導を受けながら、それぞれ課題・自由活動を行います。
15:00～16:00	振り返り会	今日の活動を振り返り、感想、気づきなどを共有します。

■申し込み・お問い合わせ先
西河原公民館
館内：電話 3460-3201
受付：午前 9 時～午後 5 時
※休館日(土・日・祭日)は除く

■令和7年度チャレンジ学級実績表

回	日付	内 容
1回	5月11日 ※午後のみ	開級式 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（毛糸で絵を描く）
2回	5月18日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（西河原公園で見つけよう、新緑の季節）
3回	6月1日	音楽活動（ガチャガチャバンド） 特別イベント ダンボール迷路
4回	6月15日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（アジサイを描く）
5回	7月6日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド・手話歌） クラフト活動（毛糸でコースター）
6回	7月27日	スポーツ活動（体操・ストレッチ・筋肉トレーニング） 音楽活動（ガチャガチャバンド） 手を使う活動（キュウリの量感画）
7回	9月7日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） 手を使う活動（毛糸でミニチュア帽子）
8回	9月28日	手うちうどんを作ったべよう会（料理実習） 音楽活動（ガチャガチャバンド） 手を使う活動（秋の光を楽しむステンドグラス風アート）
9回	10月5日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） 手を使う活動（秋の夜長を楽しむ粘土で作る卓上ミニシェードランプ）
10回	10月19日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（クレヨンと絵の具を使って絵を描く）
11回	11月9日	スポーツ活動（体操・ストレッチ・筋肉トレーニング） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（五感で感じる芸術の秋(写生とちぎり絵)）
12回	12月7日	スポーツ活動（多摩川ウォーキング） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（紙粘土で干支を作る(立体)午）
13回	12月14日	スポーツ活動（体操・ストレッチ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（スノードームを作ろう）
14回	1月18日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（アートでお描き初め）
15回	2月1日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（ます目(10×10)にデザイン）
16回	2月15日	スポーツ活動（体操・ストレッチ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（ドリームキャッチャーを作ろう）
17回	3月1日	いべんと西河原出演（ガチャガチャバンド）
18回	3月15日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（一年活動した思い出の写真を入れる写真入れを作ろう） 閉級式

いきいき子育てルーム

対 象：乳幼児とその保護者

実施回数：44 回

参加人数：延べ 431 人

■ 内容：

子育てに関する個々の悩みに対し、指導者が一人ひとりに寄り添いながら子どもの健康や年齢に応じた遊びなど、生活に関する様々な情報交換を行う。

また、親子で楽しめる手遊びや歌、折り紙や画用紙を使った工作などの活動を実施する。これらを通じて、子育てで家に閉じこもりがちな保護者の交流の場をつくるようにする。

<実施日時>

毎週金曜日（年末年始含む休館日、事業実施日、第5週を除く）

各日、午前 10 時～11 時 30 分

■ 講師・指導者：

八木 栄子 さん(保育士)、駒形 信子 さん(保育士)、石田 教子さん(保育士)

■ 担当者より：

12 月にはいきいき子育てルームのクリスマス会を実施した。今年のクリスマス会は普段の参加者だけではなく、初めての参加者も多数訪れ、より広い対象に楽しい場を提供することに寄与できた。保育士が特別な遊びを準備して実施したことに加え、普段西河原公民館で活動しているチェリーベルさん(ミュージックベルの演奏団体)をお招きし、ベル演奏を披露していただいた。サンタも登場し、クリスマスらしい賑やかなイベントを実施することができた。

参加者からの要望を受け、年度の途中より、いきいき子育てルーム終了後に、そのまま幼児室で昼食を食べることを希望する保護者と幼児が、残って昼食を取れるよう試行を行っている。年度の後半になるにつれ、ほぼ毎回延長して残る日が続き、保護者間の交流がより増加した。（小島）

令和7年度 公民館主催事業

子育て中のみなさん遊びにきませんか

西河原公民館

いきいき子育て ルーム

● 保護者に子育ての相談や保護者同士の交流ができます。
● 予約不要の自由参加です。

毎月第1～4週目の金曜日に開催しています（年末年始、祝日、事業実施日除く）

4月の日程

4日・11日・18日・25日(金)

5月の日程

2日・9日・16日・23日(金)

※時 間※ 午前10時～11時30分
※対 象※ 乳幼児(～3才)とその保護者
※会 場※ 西河原公民館 幼児室(2階)

※ 西河原公民館様の西河原公園で活動する場合があります。
※ 初めて参加される方は、当日参加登録証をご記入ください。

お問い合わせ
鉾江市立西河原公民館 ☎03-3480-3201



日本語教室

対 象：外国人、日本語学習の必要な方
 実施回数：39 回
 参加人数：延べ 1,278 人（生徒 607 人）

■ 内容：

生活の中で言葉に困っていたり、日常の交友関係を広げたい外国人在、日本の社会に溶け込み楽しく充実した生活を送ることができるように、公民館の日本語教室として実施している。運営は日本語教室運営委員会に委託しており、スタッフは運営委員のほか、公募による指導者ボランティアにご協力いただいている。

日本語教室全体の交流会を通じて参加者同士の交流を図るとともに、日本についての知識を深めるために年 1 回の館外学習も行っている。

＜実施日時＞

- ・通常授業：毎週土曜日、午後 7 時 10 分～9 時 20 分 計 39 回
- ・館外学習：神奈川県江の島・大磯方面＜江の島、大磯城山公園・旧吉田邸＞（10 月 19 日実施）
- ・新規協力ボランティア向け説明会（2 月 15 日実施）
- ・日本語ボランティア基礎講座（2 月 22 日・3 月 1 日実施）

＜生徒の主な出身地域＞

ネパール、中国、フィリピン、ベトナム、その他

■ 担当者より：

昨年に引き続き、館外授業を実施した。神奈川県江の島・大磯方面までバスで向かい、江の島で日本の歴史について、大磯城山公園で茶道体験学習、旧吉田邸で日本建築の歴史について学んだ。

また、指導者数の増員及び指導力の質の向上を目的として、新規協力ボランティア向け説明会と基礎講座を実施した。来年度も引き続き、指導者ボランティア及び生徒の学習や交流、居場所づくり等の機能を担えるよう努めたい。（山口）

Komae City's Japanese School, 2025

令和 7 年度狛江市日本語教室簡介
 令和 7 年度狛江市日本語教室のご案内

Komae City Community Center
 The Steering Committee of Komae Japanese School
 狛江市公民館 日本語教室運営委員会
 狛江市公民館 日本語教室運営委員会

Japanese classes are available at Nishigawara Community Center.
 狛江市公民館の隣 西河原公民館内に日本語教室。
 狛江市公民館では、西河原公民館で日本語教室を開催しています。

- Eligibility for participation : Anyone can participate.
 参加資格：没有限制
 参加資格：どなたでも参加できます。
- Admission: Any time
 入会時期：随时
 入会時期：随时
- Fees: Free
 費用：免费
 費用：無料
- Lesson contents : All students are divided into small groups (1-4 students in a group) according to their levels and needs, and each group is taught by a volunteer teacher (not necessarily trained but ready to help) using textbooks, mainly *Everyone's Japanese* and *Ippon-ni-go Sampo*. The lessons are very flexible. Some students study Kanji, some study Japanese conversation.
 学习内容：从零基础开始，按日语熟练程度设有多个课程
 使用「みんなの日本語」、「いっぴん にほんご きんぽ」等日语学习教材
 另外，也开设「日语检定考试对策」「汉字学习」等课程。
- 学習内容：初心者から上級までいくつかのクラスがあります。
 教材書は「みんなの日本語」、「いっぴん にほんご きんぽ」等を使用しています。
 その他「日本語能力試験の対策」、「漢字学習」のクラス等も開設しています。

○ School Year of 2025 : Apr.12.2025~Mar.14.2026
 開 校 期 間 : 令和 7 年 4 月 12 日～令和 8 年 3 月 14 日
 : 令和 7 年度年 4 月 12 日～令和 8 年 3 月 14 日

○ Learning day : Every Saturday 7:10 p.m. ~ 9:20 p.m.
 開 校 日 程 : 毎週土曜日 午後 7 時 10 分 ~ 9 時 20 分

月	Month	Week 1	Week 2	Week 3	Week 4	Week 5
4	APR.		12(土)開校	19(土)	26(土)	
5	MAY		休	16(土)	23(土)	31(土)
6	JUN.	7(土)	14(土)	21(土)	28(土)	
7	JUL.	5(土)	12(土)	19(土)	休	
8	AUG.	夏休	-Summer Vacation-	夏休	夏休	夏休
9	SEP.	6(土)	13(土)	20(土)	27(土)	
10	OCT.	4(土)	11(土)	18(土)	25(土)	
11	NOV.	1(土)	8(土)	15(土)	22(土)	29(土)
12	DEC.	6(土)	13(土)	20(土)	Winter Vacation	31(土)
1	JAN.	休	14(土)	休	21(土)	
2	FEB.	7(土)	14(土)	21(土)	休	
3	MAR.	休	14(土)開校	休		

○ 西河原公民館への行き方
 <How to get to Nishigawara Community Center>
 ▼徒歩の場合 On foot
 新江崎から徒歩で 15 分
 15minutes from Komae Station
 ▼バスの場合 By bus
 新江崎北口より小田急バス 011
 「多摩川駅行き」で「西河原公民館」下車
 Odakyu Bus "KOMAE" from Komae Station North Exit
 Take the bus bound for "TAMAGAWA JUTAKU CHUO"
 and get off "FUKUSHI KAIKAN".

The place of Learning & Application
 Nishigawara Community Center 2-35-1 Moto-izumi, Komae City
 Tel: 03-3480-3201 Mail: nishikou@city.komae.lg.jp
 学習場所 & 申請地点 : 西河原公民館 狛江市元和泉 2-35-1
 学習場所 & 申込場所 : Tel: 03-3480-3201
 : Mail: nishikou@city.komae.lg.jp

西河原映画会

対 象：市民
実施回数：5回
参加人数：延べ 550 人

■ 内容：

市民の身近な劇場である西河原公民館の多目的ホールで西河原市民劇場として、隔月（奇数月）の第2土曜日に実施している。多くの市民の方に参加いただけるよう、ジャンルや季節なども考慮し、幅広い作品を上映している。

＜実施日時＞

- 第1回：5月10日（土）「ガフルの伝説」
- 第2回：7月12日（土）「トキワ荘の青春」
- 第3回：9月13日（土）「阿彦哲郎物語・ちっちゃいサムライ」
- 第4回：1月10日（土）「宝くじの不時着」
- 第5回：3月14日（土）「ザリガニの鳴くところ」

各日、午前10時からと午後2時からの2回

■ 担当者より：

今年度は、11月にこまえみらいテラスリニューアルオープンイベントにて上映会を実施したため、西河原映画会としては5回の実施となった。また、9月には作品の上映前後にプロデューサーの方から撮影秘話をお話いただき、来場者も熱心に話を聞いていた。昨年度に引き続き、今年度も原則は午前中は字幕あり、午後は字幕なしと分けて上映をすることによって、耳の聞こえにくい方にも楽しめる映画会を実施することができた。

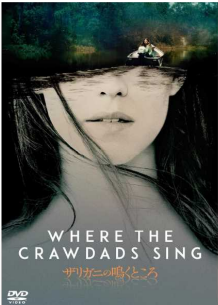
アンケートの結果を踏まえ、既存の内容に縛られ過ぎることなく、普段なかなか目に触れる機会のないような作品も織り交ぜながら、今後も幅広い世代に喜んでもらえるような映画会を目指したい。（中川・平澤）

西河原映画会

NC

ザリガニの鳴くところ

午前の部 字幕あり / 午後の部 日中語吹替 字幕あり



全世界1500万部突破の
大ベストセラーミステリーの
映画化！！

… 事件の真相は、
初恋の中に潜んでいる …

【出演】デジー・エドガー＝ジョーンズ、
テイラー・ジョン・スミス 他
【監督】オリヴィア・ニューマン
【公開】2022年
【上映時間】125分

当日先着順で入場(200名)
予約は必要ありません

主催：泊江市教育委員会（泊江市立公民館）

3月14日・土曜日

入場無料

上映時間 午前10時～、午後2時～（開場30分前）
西河原公民館 3階 多目的ホール 03・3480・3201

西河原映画会

NC

はたらく細胞（実写版）



【あらすじ】
まじめで健康的な高校生二胡の体
で楽しくはたらく細胞たちとは対照
的に、ブラック労働で疲れ切った父
親茂の体では細胞たちも疲弊してし
まい、病原体の新入を許してしまう。
細胞たちは親子の未来をかけ、体
内史上最大の戦いに挑む。

【出演】永野芽郁 佐藤健
芦田愛菜 山本耕史
【監督】武内英樹
【公開】2024年
【上映時間】110分
【申込フォーム】
右の二次元コードからお申込みください
URL: <https://logoform.jp/form/SuTL/1178985>

各回先着 60名（要予約）
主催：泊江市教育委員会（泊江市立公民館）

11月3日・土曜日

入場無料

上映時間 午前10時～、午後2時～（開場30分前）要予約
中央公民館 地下1階 ホール 03・3480・3201

西河原クリスマスコンサート

対 象：市民
実施回数：1 回
参加人数：138 人

■ 内容：

市民による市民のためのコンサートとして例年実施しているクリスマスコンサート。以前は、ファミリー向けに実施していたが、大人だけの来場者も増えていることから、広く市民向けとして実施した。

＜実施日時＞

12 月 13 日（土） 午後 2 時～4 時

■ 出演団体：^{ア タロー}
A-Taro、女声アンサンブルココラーレ、
イズミスイングオーケストラ、粕江フィルハーモニー管弦楽団

■ 担当者より：

公民館を利用する団体が実行委員会を組織し、一年間の活動の成果を展示や舞台上で発表することで利用者同士や市民との交流を進め、市民の文化活動の拠点となる公民館を活性化するイベントとして「いべんと西河原」を開催した。

出演団体の協力により、大きなトラブルがなく本番を終えることができ、最後の合同演奏はとても感動的だった。

今後も、参加者も観覧者も楽しめるイベントにしていきたい。（小島・山口）



西河原劇場 ～シェイクスピア劇の世界に飛び込もう～

対 象：演劇が好きな方

実施回数：1回

参加人数：19人

■内容：

「一般財団法人 地域創造」との連携をきっかけに始まった事業で、以下のことを目的に実施する。

①多くの方に、西河原公民館の存在及び魅力を知ってもらう。

②子どもや親子等、若い世代を呼び込み、西河原公民館に活気をもたらす。

昨年度に引き続き俳優の内田健司さんを講師として招き、「シェイクスピアの世界に飛び込もう」というテーマで演劇のワークショップを実施した。

<実施日時>

8月9日（土）午後2時～4時30分

■講師：

内田 健司さん（俳優）

■担当者より：

昨年度に引き続き、俳優の内田健司さんを講師に招き、「ロミオとジュリエット」の一場面を参加者全員で演じるワークショップを行った。

演じる場面のイメージを膨らませるため、自身が思い描く色、背景、配置を実際に絵に描くことから始めた。プロの俳優である講師や、劇団に所属するアシスタントの方々の絵も発表され、どのようなイメージで、どのような考え方で演劇を作り上げるのかを知ることができた。

後半にはイメージした場面を実際に演じることとなり、参加者全員が台詞と演技の指導を受け、1つの作品を作り上げた。

参加者からは、プロから指導を受けられ、また、プロと一緒に演技ができ、貴重な体験ができたという意見が寄せられており、非常に好評であった。（中川）

子育てセミナー

対 象：乳幼児のいる保護者

実施回数：11回

参加人数：延べ73人（自主化延べ48人）

■内容：

公民館保育室での保育付きセミナーとして安心して子どもを預けながら、子どもの発達についてや親としての関わり方についてを講義やグループディスカッションにより学ぶ機会を設けた。また、保護者同士の仲間づくりを促し、子育てや自分の生き方を見つめ直すことをねらいとして例年行っている。

＜実施日時＞

5月21日～7月30日の水曜日 午前10時～11時50分

■担当者より：

令和7年度は、中央公民館のリニューアルがあるため、例年秋に開催するセミナーを西河原公民館で春に行った。

子育てで追いつめられる親を作らないため、社会で孤立しがちな子育て世代の保護者の仲間づくりと学びを保障し、子どもの成長を支える目標で行っている。

中央公民館のリニューアルオープン後には、7回の自主化サポートを行い、令和8年の1月から3月には、1グループ自主化ができた。（泉）



子育てセミナー（保育あり）

日時：5月21日～7月30日の毎週水曜日 午前10時～11時50分

参加費無料

場所：西河原公民館 2F 学習室2

保育室のおやつ代300円別途

対象：市内在住（在勤）で小学生未満のお子さんを子育て中の方

保育の対象は、首が据わってから就学前までの乳幼児です。

保育不要の方も参加できますが、お子様は同席不可です。 男性歓迎

定員：保育ありの方8人程度（保育不要の方はご連絡ください）

NP（ノーバディズバーフェクトプログラム）未受講の方優先
9月以降西河原公民館（11月以降は中央公民館）で自主的にグループ活動が出来る方優先

日程	内容	講師
5月21日（水）	保育室オリエンテーション お子さん同席	保育士・公民館職員
5月28日（水）	子育てで気になること	
6月4日（水）	子どもの気持ち・親の気持ち	
6月11日（水）	子どもとの関わり方	
6月18日（水）	家族と子育て	
6月25日（水）	自分の時間（1）	
7月2日（水）	自分の時間（2）	日黒ハキ子さん、藤田千明さん （NP-J認定ファシリテーター）
7月9日（水）	自分らしい子育て	米本晶子さん（一般社団法人はあ とほっと 理事）
7月16日（水）	子どもの成長・発達（1）	
7月23日（水）	子どもの成長・発達（2）	
7月30日（水）	保育室での子どもたちの様子	

問い合わせ 西河原公民館 ☎03-3480-3201
11月以降は中央公民館 ☎03-3480-4411

情報学習事業「スマホ講座」

対 象：市民
実施回数：6回
参加人数：延べ 43 人

■ 内容：

スマートフォンの基本操作やアプリの活用方法を学ぶ講座を実施した。

1日目：「スマホの基礎知識」／2日目：「LINE の操作」／3日目：「スマホの便利機能」

＜実施日時＞

第1回 5月16日（金）・23日（金）・30日（金）

各回午後1時30分～4時

第2回 7月4日（金）・11日（金）・18日（金）

各回午後1時30分～4時

■ 講師・指導者：NPO 法人自立化支援ネットワーク在籍講師

■ 担当者より：

スマートフォンの基礎的な操作から教わることができる、人気の講座となる。令和7年度は、こまえみらいテラスでの中央公民館リニューアルオープンもあったため、開催時期を早めての実施となった。スマートフォンが普及して年数が経ち、ある程度操作ができる方も増えており、参加者同士で教え合う場面も見られた。

昨今の AI 技術の進歩でスマートフォンで出来ることがより一層増えており、新しいテーマの実施等も含めて事業の発展を図りたい。（中川）

令和7年度 公民館 情報学習事業

初心者
向け

西河原公民館

スマホ講座

子どもに言われて
とりあえず持った
んだけど、使って
いないの。

LINE くらいは
使っていたい。

便利な機能がある
って聞いたけど、
まだ何も分からな
いんだ。

せっかくなら電話
機能以外も使って
みたい。

● ● スマートフォンの基本知識を説明します ● ●

日時	内容
5月16日(金)	スマホの基礎知識
5月23日(金)	LINE の操作
5月30日(金)	スマホの便利機能

時間：各回 午後1時30分～午後3時30分
※ 受付(入室)は、午後1時20分からです。

会場 西河原公民館 2階 学習室 1

対象・定員 スマホ初心者・市民 12人(要予約・多数抽選) ※1日程のみの申し込み可
※ 公民館のスマホに関する講座を初めて受ける方優先

申込期間 4月16日(水)午前10時から 4月28日(月)午後5時まで

注意事項 ※ アンドロイドの場合：Gmail アドレスとパスワード
iPhone の場合：アップル ID とパスワード
…上の両方を必ず事前に登録の上、お申し込みください。
講座でアプリケーションをダウンロードする際に必要です。

■ 申し込み・お問い合わせ ■ ☎03-3480-3201
狛江市立 西河原公民館 受付：午前9時～午後5時
(狛江市元和泉 2-35-1) ※休館日(第1・3火曜日、祝日)除く



情報学習事業「スマホ相談会」

対 象：市民
実施回数：10回
参加人数：延べ23人

■ 内容：

スマートフォンの基本的な使い方や操作方法について分からないことを気軽に相談し、自分のスマートフォンを操作しながら不明点を解消できる場として相談会を実施した。

＜実施日時＞

- 第1回：9月11日（木）
第2回：9月18日（木）
第3回：9月25日（木）
第4回：10月9日（木）
第5回：10月16日（木）
第6回：10月23日（木）
第7回：10月30日（木）
第8回：11月13日（木）
第9回：11月20日（木）
第10回：11月27日（木）
各日午後1時30分～4時

■講師・指導者：狛江市シルバー人材センター

■担当者より：

全くのスマホ初心者だけでなく、普段スマホを使っているにもかかわらず知らないことがでてきて行き詰ってしまった方等を対象の個別相談の場としてスマホ相談会を実施した。

予めテーマの決まったスマホ講座とは異なり、個々の抱える様々なニーズに応えることができた。毎回参加される方もおり、年間を通して実施して欲しいという要望もあった。(中川・平澤)



令和7年度 公民館 情報学習室

西河原公民館

スマホ相談会

子どもに置かれて
とろあえず持った
んだけど、使いの
方がわからないの。

LINE が使えたら便
利なんだけどもねえ。

そのお悩み、シル
バー人材センタ
ーの講師が相談
に乗ります！

インターネット
やLINEの使いの
方も相談いた
だけます！

○ ● スマートフォンの基本操作を相談できます ○ ●

日時

9月11日(木) 18日(木) 25日(木)

時間：各回 午後1時30分～午後4時

※お一人様15分、待機がない場合は30分まで相談できます

会場

西河原公民館 1階 ギャラリースペース

対象

柏江市在住・在学・在勤の方

内容

- ・スマートフォンの基本的な操作方法
- ・インターネットの使いの
- ・LINE の基本的な使いの
- ・二文字コードの読み取り方

お申込み
はここへ

注意

事項

- ・Instagram や TikTok 等、LINE 以外の個別無料アプリの
内容、使用方法についてはお答えいたしません。
- ・相談員が答えられない高度な質問に関しては、お近くの携帯
販売店等にご相談いただくようお願いする場合があります。

■ お問い合わせ ■

柏江市立 西河原公民館

柏江市元和泉 2-35-1)

☎03-3480-3201

受付：午前9時～午後5時

※休館日(第1・3火曜日、祝日)除く

情報学習事業「パソコン室一般開放」

対 象：市民
実施回数：6回
参加人数：延べ 15 人

■ 内容：

生活の中でより身近な道具となったパソコンを自分のペースで学び、また、普段使用している中で分からないことを互いに教え合うことで、個々のスキルアップとパソコン室を通じた仲間づくりにつながるよう一般開放を実施した。

＜実施日時＞

第 1 回：7 月 22 日（火）
第 2 回：8 月 26 日（火）
第 3 回：9 月 30 日（火）
第 4 回：10 月 28 日（火）
第 5 回：11 月 25 日（火）
第 6 回：12 月 23 日（火）
各日、午後 1 時 30 分～4 時

■ 講師・指導者：粕江市シルバー人材センター

■ 担当者より：

行政サービスを含めパソコン等への社会依存度は想定以上のスピード感で変化が進んでいる。日常生活でも不利益を被らぬようにすることが不可欠となるため、パソコンに苦手意識がある方やご自身のスキルに不安がある方等に対して、十分に需要のある事業である。

参加者の満足度向上を目指し、指導者から正しい知識を学びつつ、お互いに教え合うことで、仲間づくりにつながるようパソコン教室の一般開放を実施していくことが求められている。

（中川・平澤）



■ 中 央 公 民 館

こまえみらいテラスリニューアルオープンイベント

対 象：市民
 実施回数：7回
 参加人数：延べ 599 人

■ 内容：

こまえみらいテラスのリニューアルオープンを記念して、中央公民館の各室の魅力を発信するとともに活用方法等を周知することを目的として実施する。

イベント名	実施日時	講師・指導者等	参加人数
ロビーコンサート	11月3日(月) 午前10時～午後3時	出演者： 公民館利用団体	出演：104人 来場：240人
映画「はたらく細胞」上映会	11月3日(月) ①午前10時～12時 ②午後2時～4時	-	①64人 ②62人
演劇ワークショップ	11月3日(月) 午後2時～4時	内田健司さん (俳優)	10人
タカタ先生のお笑い算数教室	11月9日(日) 午前10時30分～11時30分	タカタ先生さん (現役数学教師 兼お笑い芸人)	43人
科学あそび講座 「偏光板であそぼう～色が変わる ステンドグラスをつくろう～」	11月22日(土) 午前10時～11時30分	坂口美佳子さん (科学読物研究会 会員)	16人
百人一首講演会～和歌の美しさと、 競技かるたの迫力を体験しよう～	11月22日(土) 午後2時～4時	波多野淳子さん (田園調布学園競技かるた部 コーチ)	10人
Quiz Knock の須貝駿貴がやってくる！～ どうやって夢を決めようか～	11月30日(日) 午後2時～15時30分	須貝駿貴さん (YouTuber 兼ライター)	50人

■ 担当者より：

11月1日(土)のオープニングセレモニーの後、狛江第一中学校吹奏楽部がウッドテラスでリニューアルオープンを祝う演奏をしてくれました。たくさんのお客様に来ていただきました。

ロビーコンサートは、2階の多目的室5をフリースペースと繋げて行い、団体によってはスペースがいっぱいになるほど多くの方に見ていただいた。(館長)

10：30	アンサンブルコモド	演奏
11：00	混声合唱団狛江コーラスガーデン	合唱
11：30	コカリナサークルこまえ	コカリナ演奏
12：00	コーラスサークルコマエコー	合唱
12：30	カラフルクラリネッツ	演奏
13：00	フォークダンス・クローバーの会	フォークダンス（参加型）
13：30	プメ・ラニ・オハナ	フラダンス
14：00	狛江フィルハーモニーオーケストラ	演奏

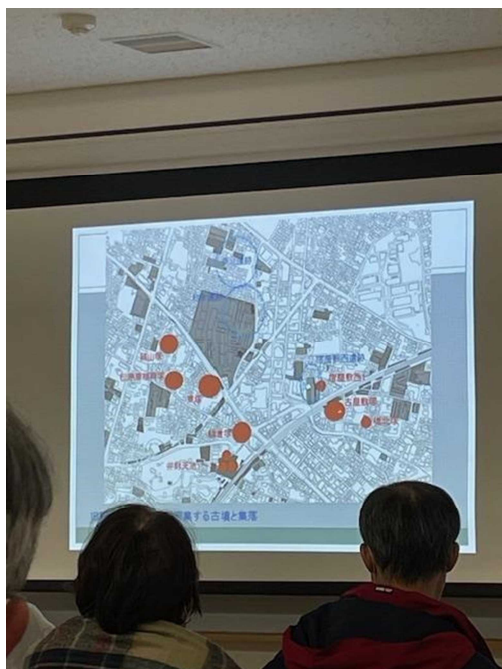
■担当者より：

映画「はたらく細胞」は子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる作品で、親子で申込まれた方が多くいた。中央公民館のホールの新しい音響設備のおかげもあり、迫力のある音声とともに映画を上映することができた。（中川）

演劇ワークショップでは、2チームに分かれてリア王の演劇を行った。両チーム共プロの俳優の講師に直接指導を受け、素晴らしい演劇を作り上げていた。本来長い時間をかけて作る演劇を、短い時間で体験できるのが嬉しいという意見もあり、参加された方の満足度の高いワークショップとなった。（中川）

「偏光板であそぼう～色が変わるステンドグラスをつくろう～」は、申込の段階で既に定員を大幅に上回る人気で、クラフトスタジオでは手狭なほど参加者が集まった。先生の話聞きながら、身近な光で遊べて学べる偏光板の回転キットを作成した。知的好奇心と楽しさの両方を満たす講座をすることができた。（小島）

タカタ先生のお笑い算数教室では、雨天の中お越しくださった方々が大いに笑った後、にこやかにお帰りになりました。（泉）



Teen's room サクセンカイギ

対 象：市民
 実施回数：8回
 参加人数：延べ115人

■内容：

こまえみらいテラスのオープンと共に開設されたティーンズルームについて、実際に利用する中高生の意見を取り入れるためのワークショップを実施した。

回	日時	内容	参加人数
S e a s o n 1	第1回	7月19日（土） 午後3時～5時	理想の放課後を考えてみよう 13人
	第2回	8月23日（土） 午後3時～5時	つくりたい空間をイメージしよう 17人
	第3回	9月20日（土） 午後3時～5時	過ごし方をシェアしよう 18人
	第4回	10月18日（土） 午後3時～5時	地域の方と作戦をシェアしよう 18人
S e a s o n 2	第5回	11月30日（日） 午後3時30分 ～5時30分	ティーンズルームのルールメイキング～みんなの居心地のよさをつくる～ 12人
	第6回	12月21日（日） 午後3時～5時	ティーンズルーム戦略カイギ 11人
	第7回	1月25日（日） 午後3時～5時	年度末までにやりたいこと アクションカイギ 14人
	第8回	2月22日（日） 午後3時～5時	年度末までにやりたいこと アクションカイギ2 12人

■担当者より：

サクセンカイギはティーンズルームを利用する中高生と、議論をサポートする大学生サポーターが参加し、ティーンズルームの運営に中高生の意見を取り入れることを目的に実施した。

オープン前から沢山の参加者が集まり、意見を取り入れたことで、開設したばかりの11月から非常に多くの中高生が集まる居場所となった。

また、1月には参加者の企画で、たかちゃん駅前ひろばでの音楽イベントを実施することもできた。

こまえみらいテラスオープンにより、中高生の来館者が増えており、以前からの利用者ととともに公民館を盛り上げる一員となってもらえるよう、今後もサクセンカイギを実施していきたい。（中川）

子どもの実験教室

対 象：小・中学生

実施回数：12回

参加人数：延べ 111 人

■ 内容：

科学実験を通して、子どもたちに自然科学を楽しく学んでもらい、発想力、表現力を豊かにすること、他校の児童と交流することにより、社会性、協調性を養うことを目的としている。

＜実施日時＞

年間 12 回（土日開催）

小学 1～2 年生 ：午前 10 時 30 分～11 時 30 分（60 分）

小学 3 年生以上 ：午後 2 時 30 分～4 時 30 分（120 分）

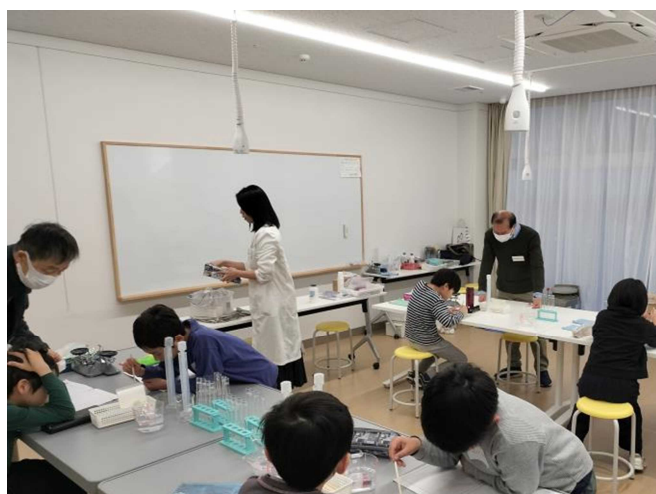
※ともに西河原公民館 4 回、中央公民館 2 回

■ 講師・指導者：

自然科学数理教室 キッズアース講師

■ 担当者より：

令和 7 年度は、111 人が参加し、約 73%の方が継続参加であった。この高い継続参加率は、参加者が自然科学に対する学びをより深めることができた証拠と捉えられる。加えて、社会性や協調性の醸成にも大いに寄与できたと考察できる。子どもたちの好奇心や探究心はとても豊かである一方、その活動が安全に行われる環境であるよう注意深い配慮が求められる。動画作成については、令和 7 年度も引き続き実施し、教育委員会ホームページなどで周知を行った。（丸山）



こまえ市民大学

対 象：主に市民
実施回数：19 回
参加人数：延べ 849 人

■ 内容：

世界情勢から生活・健康・娯楽・地域など様々なテーマについて、こまえ市民大学運営委員会が企画や運営を行い、講座を開催している。通常の講座に加え、地域に関する知識・理解を深める連続講座や実際に見て学ぶ課外講座など、バリエーションに富んだ内容の講座を実施している。

＜実施日時＞

通常講座： 土曜日（不定期 月2～3回程度）	午後2時～4時
平日講座： 12月3日(水)・10日(水)・17日(水)	午後2時～4時
課外講座： 令和7年11月26日(水)（猿島）	午前9時～午後6時

■ 担当者より：

令和7年10月まで中央公民館の大規模改修のため、会場として西河原公民館2階の学習室1を使用し、11月からはこまえみらいテラス内の中央公民館の講座室で行った。

平日講座は例年西河原公民館で行っていたが、10月まで西河原公民館で行っていたこともあり、中央公民館のお披露目も兼ねて中央公民館で行った。

また、3月7日に行った橋本大二郎さんの講座は、申込が2日で一杯になったことからホールで行うことになった。

今年度は戦後80年の節目ということから、平和に関する講座を色々な形で行った。戦争体験を兵士としてした方、外地で子どもとして体験した方、親が抑留された方という様々な立場からお話を伺った。納涼コンサートでは、粕江市所蔵の古い写真を投影しながら80年を振り返る歌を選んで歌っていただいた。課外講座の猿島では、軍事施設跡を現地ガイドさんにご案内頂いて見学した。

今後も幅広い世代の市民が参加出来、市民の学びに対するニーズや社会情勢を踏まえた講座を継続できる様、こまえ市民大学運営委員の方々と協力しながら講座を開催していきたい。（泉）



こまえ市民大学 中央公民館平日講座

平日講座は、主に前夜に開館のあるテーマを設けて、今期は歴史・文化講座で行います。

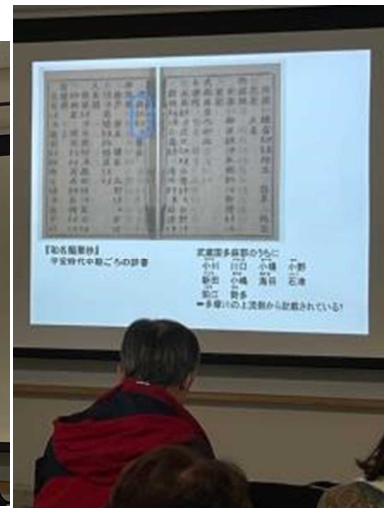
こまえミュージアムシリーズ(その5) = 全3回=
原始・古代の狛江を探る

講師：宇佐美 哲也(うさみ てつや)さん
 狛江市教育委員会 教育部 社会教育課 文化担当副主幹

＝第1回＝ 12月3日(水) 午後2時～4時	「弁財天遺跡と野川流域の縄文時代」 弁財天遺跡で発掘されている縄文時代中期の集落跡を中心に野川流域の縄文時代中期の集落跡の様相について
＝第2回＝ 12月10日(水) 午後2時～4時	「狛江古墳群と多摩川流域の古墳文化」 多摩川流域における古墳文化の変遷と狛江古墳群の位置づけについて
＝第3回＝ 12月17日(水) 午後2時～4時	「古代武蔵国と 狛江」 古代武蔵国の成立と狛江の様相について

会場：今年度は中央公民館 講座室
 定員：各回25名 ※1回のみ参加可
 受講料：各回200円
 ★事前申し込みが必要です★
 11月17日(月)午前10時より 電話 窓口または右の二次元コードからweb申し込みで

申し込み・問い合わせ先：(狛江市立公民館) 03-3480-3201 (※平日9時～午後5時、休日は10時～)
 主催：狛江市教育委員会(狛江市立公民館) 企画・運営：こまえ市民大学運営委員会



こまえ市民大学 課外講座

猿島見学
 ～東京湾の無人島で、時代ごとの顔をたずね歩く～

日時：令和7年11月26日(水) 午前8時20分集合
 集合解散場所：市役所横スロープ 解散予定午後5時

場所：猿島(神奈川県横須賀市) こまえ市民大学のページ WEB申し込みページ

定員：40名 (抽選) 1グループ3人まで同時申込可
 費用：2,600円 (公園使用料・往復乗船料・ガイドツアー代)

申し込み：先着順ではありません。抽選結果は代表者へ連絡
 令和7年9月27日(土)午前10時から、10月31日(金)まで募集
 右上の二次元コードからWEB申し込みまたは電話・窓口にて

申し込み/問い合わせ：西河原公民館 ☎03-3480-3201
 午前9時～午後5時

主催：狛江市教育委員会(狛江市立公民館) 7 11 4
 企画・運営：こまえ市民大学運営委員会 公民館



こまえ市民大学 講座実績表（令和 7 年度）			
回	日時	タイトル	講師（敬称略）
1	4月5日	カザフスタン台湾人日本兵呉正男さんの戦中、戦後	呉 正男
2	4月12日	モンゴル抑留者の娘～知られざるモンゴル・シベリア抑留の悲劇	鈴木 富佐江
3	5月17日	『街の緑』の価値 樹冠被覆率とは～ますます進む温暖化、海外と日本の現状を考える～	千葉大学名誉教授 藤井 英二郎
4	6月7日	米国の分断・トランプ現象をどう見るか～大統領は何を考え、何を狙っているのか～	東海大学名誉教授 福島 政裕
5	8月23日	【納涼コンサート】戦後80年思い出の歌	河西 和（和やす子）（MC・ヴォーカル）・児玉 裕子・大塚 真理子（ヴォーカル）・田中 舞（ピアノ）
6	9月27日	演奏芸術・舞台芸術ーいのちの華～その生成のプロセス～	ウィーン大学教授 橋 矜（ひさき）
7	10月4日	死を想うことと今を生きること～デスエデュケーション～	早稲田大学講師 小川 かをり
8	10月18日	軍隊を持たない国コスタリカとは～争いや分断が進む世界、この国を知れば希望が見えてくる～	ジャーナリスト 伊藤 千尋
9	11月22日	テニアン島の小学生が見た終戦～酒井誠さんの証言～	酒井 誠
10	11月26日	【課外講座】猿島	現地ガイド
11	11月29日	あなたの知らない糖尿病の世界 ～実は身近な病気～	東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科診療部 部長 藤本 啓
12	12月3日	【平日講座】原始・古代の狛江を探る ①弁財天遺跡と野川流域の縄文時代	狛江市社会教育職員
13	12月10日	【平日講座】原始・古代の狛江を探る ②狛江古墳群と多摩川流域の古墳文化	狛江市社会教育職員
14	12月17日	【平日講座】原始・古代の狛江を探る ③古代武蔵国と狛江	狛江市社会教育職員
15	1月10日	【新春日本の芸能】落語	寺田隆郎(鹿鳴家河童)、他
16	1月24日	寺院・宗派からはみ出す広域信仰の旅～近世の六十六部回国供養～	泉龍寺仏教文庫館長 菅原 昭英
17	2月21日	韓国人の血縁と系譜に対する意識～族譜などを通して～	東京大学名誉教授 吉田 光男
18	3月7日	人生についての心構え～人生100年の時代に考えること～	元高知県知事 橋本大二郎
19	3月28日	災害に備える暮らしのヒント～あなたと地域を守る「想像力」の育て方～	国立研究開発法人 防災科学技術 研究所自然災害情報室 田中 亜紀子

市民ゼミナール

対 象：市民
実施回数：4回
参加人数：延べ 16 人

■ 内容：

生活や文化など、身近な暮らしの課題に焦点をあて、継続的にゼミナール形式で学ぶ事業として実施。令和7年度は「道から考えるこまえのみらい～交通・緑化・管理・未来～」をテーマに、講師による講義や意見交換など、自分たちが普段使う道がどのような過程で発展し、今後どのように発展していくと良いか、道と地域の関わりについて考え、市の今後について議論した。

＜実施日時＞ 11月～2月 第4土曜日 午前10時～11時30分

■ 講師及び各回のテーマ

常任講師 永山 利和さん（日本大学商学部元教授）

第1回講師講義「事例解説等」

意見交換「『地域の在り方』を足元から考える～課題を検討する基礎～」

自己紹介

粕江の魅力やこれからの在り方、課題などを意見交換。

第2回講師講義「粕江市の道路整備について」

意見交換「課題を考える」

粕江市の道路整備について、道路交通課、まちづくり政策課の職員から説明を聞き、課題を発見。

第3回講師講義「交通以外の道路のあり方」

意見交換「地域ごとの課題から望ましい市の方向性を検討する」

地域の課題や課題から、望ましい市の方向性について意見交換。

第4回講師講義「自転車が快適に乗れる道づくりについて」

意見交換「自転車が快適に乗れる道づくりについて」

各回で議論された内容を踏まえ、『自転車を快適に乗れるまち』を実現するため、実現方法について意見交換。

■ 担当者より：

例年、グループワークによる意見交換で様々な粕江の課題や地域特性、地元の抱えている課題や望ましい市の方向性についての意見交換を行っている。

令和7年度は、テーマを「道から考えるこまえのみらい～交通・緑化・管理・未来～」とし、粕江市の道路整備や将来の交通のあり方について講師の講義や市の職員の説明を聞き、意見交換を行った。

参加者の方からは、「自転車のための道が整備されていない」ことが課題として挙げられた。自転車での移動が便利な小さい市だからこそ、自転車が走りやすい道路づくりを進めるべきであるとの結論に至った。（中川）

保育室の活用「学習グループ保育体験」（「保育室学習会」を含む）

対 象：保護者と乳幼児

実施回数：28 回

参加人数：114 人（保護者）123 人（子ども）

＜実施日時＞

木曜日 午前 10 時～11 時 50 分

① 5月8日から7月 10 日まで 10 回 保護者 4 人 子ども 4 人
延べ参加（保護者）30 人 延べ保育（子ども）30 人

② 1月8日から3月 12 日まで 10 回 保護者 4 人 子ども 5 人
延べ参加（保護者）37 人 延べ保育（子ども）46 人

水曜日（子育てセミナー参加者によるグループ）

③ 1月 14 日から3月 11 日まで 8 回 保護者 7 人 子ども 7 人
延べ参加（保護者）47 人 延べ保育（子ども）47 人

■ 内容：

親の学習活動中に子どもを公民館保育室で保育する学習グループ保育の体験を木曜日に前期と後期で2回行った。また、子育てセミナー参加者による自主化グループ保育を水曜日に行った。

参加者から「やってみたいこと」として、リース作り、珈琲講座、キャンドルづくりなどを企画し、体験した。子どもと自分を考える機会として、保育士から、保育室でのお子さんの様子を聞いて、自分たちの子育てを振り返るカリキュラムを組んだ。

■ 担当者より：

今や出産後は仕事に復帰する方、再就職する方が多数を占め、学習グループ保育に年単位で参加する時間を捻出できる方が少なくなっている。とは言え育児で行き詰まり、孤独を抱える方への支えは必要性は高い。同様な悩みを持つ保護者同士が、孤独になりがちな子育て時期のよりどころとなるように、学習グループ保育を通して人間関係の構築の手助けをしていく必要を感じ、自分たちで決めた活動を行う、体験という形で活動のサポートを行った。

今年度も広報強化のため公民館保育士と分担し、児童館にチラシの補充を複数回行った。（泉）

キャンドル作り
花びらなどの材料が
豪華でした。↓



グループ活動に参加しませんか？

保育あり

公民館でのグループ活動を通して、子育ての悩み、日々の困りごとを考える仲間づくりをしませんか？お子さんがあずけられますので、安心して活動ができます。

日 時：令和7年5月8日～7月10日の木曜日（下表参照）
午前10時～11時50分

場 所：西河原公民館 2F学習室2・幼児室

対 象：市内在住で、首が据わっている乳児から、就学前の幼児の保護者

費 用：2回目以降の保育カリキュラムの おやつ代300円のみ
保育料金はかかりません

定 員：8人（お子様の月齢で保育人数の増減あり）
※今後、公民館で自主的にグループ活動を継続できる方優先

申 込：4月16日（水）午後5時まで
申込は二次元コードからお願いします▶▶▶

日 程	内 容
5月 8日(木)	オリエンテーション（幼児室にて お子さん同伴です）
5月15日(木)	自己紹介 「子育てで気になること」を話し合おう
5月22日(木)	今後の活動を決めていこう
5月29日(木)	(仮) ジャンルを決めずに好きな本の紹介をしあおう
6月 5日(木)	(仮) 離乳食（おやつ）を作ろう
6月12日(木)	(仮) 手芸
6月19日(木)	(仮) 工作
6月26日(木)	(仮) 情報交換
7月 3日(木)	今後の活動についての話し合い
7月10日(木)	保育室での様子 保育室運営会議

お問合せ：柏江市立西河原公民館 ☎03-3480-3201
第1・第3火曜日・夜日を除く平日午前9時から午後5時まで

居場所連続講座「ユースワークの今とこれから」

対 象：市民
実施回数：2回
参加人数：延べ 26 人

■ 内容：

多様なゲストスピーカーを招き、居場所のチカラを考える連続講座
令和7年度は、「ユースワークの今とこれから」テーマとして実施した。

■ 各回のテーマ・講師等：

第1回：3月14日（土） 「ユースワーク」ってなんだろう？

【講師】青山 鉄兵さん

第2回：3月21日（土） 中高生・若者の居場所をつくる

【講師】山本 晃史さん

■ 担当者より：

連続講座では多彩なゲストスピーカーをお招きし、第1回は、「ユースワーク」を捉えるために、子ども・若者の育つ環境を考えるとともに、思春期以降の「生きづらさ」、子ども・若者の育成や支援をめぐる状況について考えた。

第2回は、ユース及びユースワーカーの定義を学び、ユースにとっての居場所を、大人が勝手に居場所と決めるのではなく、中高生一人ひとりが居場所だと思えるかどうかを考えた。

中高生の居場所として、令和7年11月にティーンズルームが設置された。

ティーンズルームでは、「こんな部屋にしたい」「ここでこれをやりたい」といった、中高生ならではの自由なアイデアを出し合うサクセンカイギを行っている。意見を出すだけでなく、実際にイベントなどを行って、この部屋を作り上げてきているので、今後のティーンズルームのあり方の参考となった。（係長）

令和7年度(2025) 狛江市中央公民館 居場所連続講座

こどもとおとなのはざままで 全2回

若者支援

ユースワークの いまとこれから

第1回 参加無料
3/14 (土) 「ユースワーク」って
なんだろう？

講師 青山鉄兵さん
文教大学 人間科学部人間科学科 准教授
教育学修士（東京大学）。専門は社会教育・青少年教育。文部科学省生涯学習調査官・
国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター客員研究員・こども家庭審議会
こどもの居場所部会委員・東京YMCA「野良学荘」副荘長。

第2回
3/21 (土) 中高生・若者の
居場所をつくる

講師 山本晃史さん
認定NPO法人カタリバ/文京区青少年プラザb-lab館長
学生時代、若者の社会参画活性化に興味を持ち、中高生世代の余暇活動を大学生が応援
する活動に取り組む。2018年に認定NPO法人カタリバに入職。学校の校則を対話を通して
見直していく「みんなのルールメイキング」事業を立ち上げ、事業責任者として従事。
2024年から文京区青少年プラザb-lab館長、東京都こども未来会議委員。

狛江市中央公民館 2階講座室 10:00~12:00 (定員40名)

申し込み 中央公民館03-3488-4411 平日8時半~17時
3月12日(木)まで専用フォームまたは電話・窓口で

企画 子どもの居場所・みんなの居場所交流会 主催 狛江市立公民館

スタディーコーナー・学習フリースペース

対 象：主に学生

令和7年10月まで

西河原公民館：45回

参加人数：84人

※夏休み子ども・中高生スペースで開放した日程分含む

令和7年11月から

中央公民館：休館日、年末年始を除く毎日

■内容：

公民館の居場所事業として、児童・生徒及び学生の学習(自習)スペースの確保により健全育成に資することを目的に実施するもので、令和3年11月から試行実施をし、令和4年度より本格実施している。

学生(小学生～大学生等)が一人で勉強するために、貸出室を開放する。

中央公民館の改修期間は、西河原公民館で臨時的に実施をした。令和7年11月に「こまえみらいテラス」がリニューアルオープンし、中央公民館に常設のスタディコーナーを設置したため、事業を終了した。

＜実施日時＞

令和7年10月まで

西河原公民館：45回

※夏休み子ども・中高生スペース期間中は、8月12日・13日・14日・15日に連続実施。

令和7年11月から

こまえみらいテラス：休館日・年末年始を除く毎日

※夏休み子ども・中高生スペース期間中は、8月13日・14日・15日・16日に連続実施。

■協力：こまえ学習サポートプロジェクト（西河原公民館）

■担当者より：

市内での学習スペースの不足という需要を鑑み、こまえ学習サポートプロジェクトの全面協力のもと、令和3年11月から恒常的な実施についての試行をし、令和4年度より本格的に実施した。

元々中央公民館の貸出室を開放していたが、令和6年9月から令和7年10月までは、中央公民館の改修工事により西河原公民館で臨時的に実施した。

なお、令和7年11月より、改修後の中央公民館に常設のスタディコーナーを設置したため、事業を終了した。

令和7年11月に「こまえみらいテラス」がリニューアルオープンし、常設のスタディコーナーの設置及びフリースペースを設け自習などを行うことができるスペースを確保した。

テスト期間や受験期間はほぼ満席になるなど、子供たちが自習できる場所の確保に努めた。(係長)

豊かな利用をすすめるために



展示ギャラリーの活用
「狛江市立中学校技術家庭科作品展」
令和8年1月28日（水）～2月2日（月）
於：西河原公民館

いべんと西河原

対 象：公民館利用団体及び市民

実施回数：1回

発表4日間 展示8日間

参加人数：約3,286人

■内容：

＜開催日時＞

発表：2月28日（土）・3月1日（日）・7日（土）・8日（日）

※基本は午前10時～午後6時30分

展示：2月28日（土）～3月8日（日）（3月3日（火）除く）

※展示コアタイム：午前10時～午後4時

■＜実行委員会日時＞

10月14日（火）午後6時30分から

11月20日（木）午後6時から

■参加団体：57団体（発表：47団体 展示：9団体 販売：1団体）

■担当者より：

公民館を利用する団体が実行委員会を組織し、一年間の活動の成果を展示や舞台で発表することで利用者同士や市民との交流を進め、市民の文化活動の拠点となる公民館を活性化するイベントとして「いべんと西河原」を開催した。

「発表」は、西河原公民館の多目的ホールで、カラオケやダンス等の様々なジャンルで日頃の練習を発表する場として開催した。展示は、学習室と、生活工芸室、1階のフリースペース（ギャラリー前）にて行った。いくつかの団体は通しで展示を行った。

今年度も飲食物提供を行う団体の参加がなかったため、NPO さつき会ワークインメイさんのパウンドケーキとカレーの販売と西河原公民館でお弁当を販売している四季彩春風さんにお弁当と総菜の販売をお願いした。来場者や実行委員にとっても好評だった。（泉・山口）



令和7年度

いべんと西河原

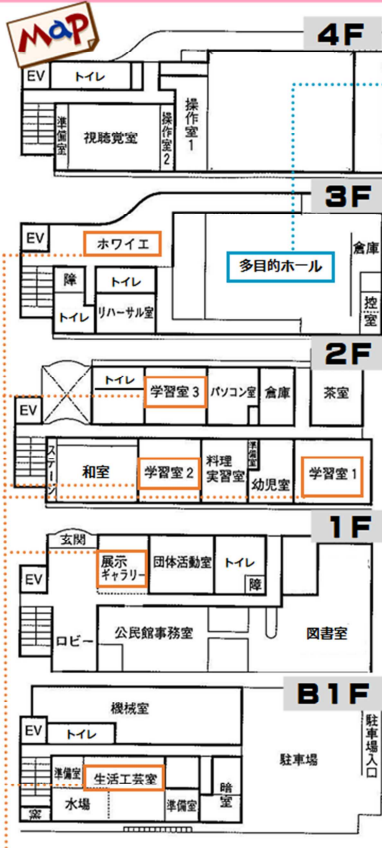


令和8年

会場
西河原公民館

発表 2月28日(土)・3月1日(日)・7日(土)・8日(日)

展示 2月28日(土) ~ 3月3日(火)休館日 3月8日(日)



発表 (コンサート)

発表プログラムは裏面に



教育委員会ホームページ

ごあいさつ

公民館をご利用いただいている地域の皆様の日頃の活動を様々な表現で発表します。
参加団体の皆様のご理解とご協力のおかげをもちまして、イベントを盛り上げていく所存です。
生涯学習・文化活動の多様な催しが彩る春のイベントを、ぜひ一緒にお楽しみください!

主催
令和7年度いべんと西河原実行委員会

展示 プログラム

10:00~16:00 ▶体験・販売あり

※団体によって時間は異なります

※出演団体・時間等は変更になることがあります。
最新情報は教育委員会ホームページをご覧ください。

体験・実演・展示・販売

- ①【早稲田大学狛江稲門会】 2月28日(土)-3月8日(日) ▶投句募集(後日選句)
- ②【狛江写真サークルフォト銀杏】 2月28日(土)-3月8日(日) ▶写真展示
- ③【狛江ボドッグ団〜縁〜】 2月28日(土)-3月1日(日)・3月7日(土)-3月8日(日) ▶ボードゲーム体験
- ④【PFAS汚染を明らかにする狛江の会】 2月28日(土)-3月1日(日)・3月7日(土)-3月8日(日) ▶展示・上映
- ⑤【日本ゴム銃射撃協会狛江市支部】 2月28日(土)-3月1日(日)・3月7日(土)-3月8日(日) ▶ゴム銃公式競技体験・販売
- ⑥【陶芸サークル狛江】 2月28日(土)-3月1日(日) ▶陶芸作品展示販売
- ⑦【東京第二友の会狛江和泉最寄】 3月7日(土)-8日(日) ▶家計簿
- ⑧【和紙工房こま】 2月28日(土)-3月1日(日) ▶紙漉き体験
- ⑨【クラフトハウス狛江】 3月7日(土)-8日(日) ▶包丁砥ぎ

階数	部屋名	2月28日(土)	3月1日(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	7日(土)	8日(日)
3階	ホワイエ	①▶早稲田大学狛江稲門会(俳句・写真)			休 館 日	①▶早稲田大学狛江稲門会(俳句・写真)				
	廊下	②▶狛江写真サークルフォト銀杏				②▶狛江写真サークルフォト銀杏				
	学習室1	③▶狛江ボドッグ団〜縁〜		—		—		③▶狛江ボドッグ団〜縁〜		
2階	学習室2	④▶PFAS汚染を明らかにする狛江の会		—		—		④▶PFAS汚染を明らかにする狛江の会		
	学習室3	⑤▶日本ゴム銃射撃協会狛江市支部		—		—		⑤▶日本ゴム銃射撃協会狛江市支部 7日(土)は午後のみ		
1階	展示 ギャラリー	⑥▶陶芸サークル狛江		—				⑦▶東京第二友の会狛江和泉最寄		
B1階	生活工芸室	⑧▶和紙工房こま		—		—		⑨▶クラフトハウス狛江		

問い合わせ先：狛江市立西河原公民館

狛江市元和泉2-35-1

電話 03-3480-3201 (2月の休館日3(火)17(火))

メール nishikou@city.komae.lg.jp

発表プログラム 会場：西河原公民館 3階多目的ホール

※ 4日間とも発表の進捗具合により、開演時間等が変更になる場合があります。ご理解・ご協力の程お願いいたします。

2月28日(土)		3月1日(日)	
09:30	開場	09:50	開場
09:50	オープニング	10:00	チャレンジ学級 ガチャガチャバンド 演奏
10:00	フォークダンスクローバーの会 フォークダンス	10:20	コカリナサークル狛江 コカリナ演奏
10:30	フリーダンス・ダックス フリーダンス	10:50	狛江ハーモニカ愛好会 ハーモニカ演奏
11:00	チェリーベル(ミュージックベル) ミュージックベル演奏	11:20	プナヘレオハナ ハワイアンとフラ
11:30	辛夷の会(コーラス) 合唱	11:50	昼休み
12:00	昼休み	13:00	女声合唱団エオリアン・コール 合唱
13:00	モンシュシュ ミュージカル	13:30	シャンソンを楽しく シャンソンの合唱
13:30	アンサンブル・ソーニョ 声楽	14:00	ハーモニカ季の花 ハーモニカ演奏
14:00	時間調整	14:30	健身気功の会 気功&太極拳
14:10	トリガー・フィンガー バンド演奏とフラ	15:00	モアエレファ フラダンス
14:40	健康太極拳同好会 太極拳実演	15:30	時間調整
15:10	ラグタイム ギター演奏・歌唱	15:40	ナニフラスタジオ フラダンス
15:40	終演	16:10	狛江男子フラダンスサークル フラダンス
		16:40	やよい歌謡会 ぶらす すみれ歌謡会 カラオケ
		17:10	終演
3月7日(土)		3月8日(日)	
09:50	開場	09:50	開場
10:00	きんたの会、Switch! 太鼓エイサー演奏	10:00	狛江ぞうれっしや合唱団 合唱
11:00	KAHO DANCE COMPANY ダンスと歌	10:30	ハウオリブアイアラ ウクレレ演奏とフラ
11:30	ハンドベルSweet ハンドベル演奏	11:00	懐かしい歌の会 合唱
12:00	昼休み	11:30	オカリナヴォーチェプリータ オカリナアンサンブル演奏
13:00	はいさい 琉球舞踊	12:00	昼休み
13:30	和の会 着付けの実演	12:30	SOUL Freedom SOUL Freedom Jr.&English ストリートダンス
14:00	時間調整	13:30	時間調整
14:10	コーラスサークルこまエコー ポプス&ゴスペル	13:40	Colorful Clarinets 木管アンサンブル
14:40	調布狛江合唱団(狛江) 合唱	14:10	ハウオリウクレレメイツ ウクレレ演奏
15:10	時間調整	14:40	市民劇団 西河原劇場 朗読劇
15:30	イズミシングオーケストラ ジャズ演奏	15:10	狛江市邦楽連盟 舞踊・三味線演奏・詩吟・民謡
16:00	終演	17:10	終演

西河原公民館図書室の取組み

西河原公民館図書室

開室時間 午前10時～午後5時（木・金曜日は午後6時まで）

年間開室日数 320日

年末年始休館 12/29(月)～1/3(土)

図書室資料の数（令和8年3月31日現在）

図書	30,495冊	DVD	1,303本
一般	18,709冊	CD	1,242本
児童	11,786冊	カセットテープ	131本
雑誌	47誌	ビデオテープ	14本
新聞	4紙		

図書の貸出及び館内サービス

個人貸出	図書等	1人10点まで、休館日を除く14日以内
		うち、CD 3本
		DVD又はビデオテープ 1本
		カセットテープ 3本

タブレット（ipad）の館内貸出

団体貸出 （学校・保育園等）	図書のみ	1団体100冊/30日以内
-------------------	------	---------------

閲覧席	24席
AV視聴席	4席

予約サービス 市立図書館、図書室間等の相互貸借による資料の提供
インターネットによる粕江市内の本の検索・予約

発行物
「新着リスト」

資料展示
テーマ別に随時展示

利用統計

	貸出 利用者数 (個人※)	貸出冊数 (AVを除く 個人※)	AV 貸出冊数	AV館内 利用者数 (視)	AV館内 利用者数 (聴)	おはなし会 実施日数	おはなし会 参加人数
4月	1,563	3,837	524	84	22	4	9
5月	1,346	3,133	433	68	14	4	16
6月	1,260	3,325	462	88	12	4	9
7月	1,595	3,859	525	129	23	4	11
8月	1,726	4,397	559	171	17	4	55
9月	1,616	3,837	538	145	17	4	14
10月	2,141	5,299	524	103	25	4	7
11月	1,561	3,614	437	83	15	4	7
12月	1,377	3,145	456	94	3	4	39
1月	1,348	3,317	425	84	8	4	2
2月	1,262	2,948	441	98	15	4	24
3月	1,405	3,231	456	91	20	4	13
合計	18,200	43,942	5,780	1,238	191	48	206

※貸出限度冊数が個人と団体では異なるため、個人のみの利用者数、貸出冊数としています。

※休室中に貸出期限を延長した数値を含みます。

■展示コーナー

展示コーナーのテーマ

4月「ともだち」「新緑の季節」	10月「食欲の秋」「ハロウィン」
5月「こどもの日」「母の日」	11月「おしごと絵本」
6月「雨を楽しむ」「父の日」	12月「クリスマスの絵本」「お正月」
7月「七夕絵本」「もうすぐ夏休み」	1月「干支（うさぎ）の絵本」
8月「夏の絵本」「十五夜・お月見」	「冬の絵本」「雪の絵本」
「秋の夜長を楽しむ」	2月「節分」「もうすぐ春」
9月「秋の絵本」「木の実」「秋の虫」	「ひなまつり」
「おじいちゃんおばあちゃんの絵本」	3月「春の絵本」「入園・入学おめでとう」

・期間展示（3月29日～5月1日）

セカンドブック、サードブック事業対象図書の展示

■新着リスト（新着図書紹介、ベストリーダー等）

年9回発行（4月、5月、6月、7・8月合併号、9月、10月、11・12月合併号、1・2月合併号、3月）

■おはなし会

<内容>

西河原公民館図書室の担当職員が事業全体の企画と運営を行っており、子どもたちが本や言葉に親しむきっかけづくりとして開催している。絵本の読み聞かせだけでなく、紙芝居や折り紙、季節の工作、季節の伝統行事に関連した内容も盛り込むことで、子どもたちに本の楽しさを知ってもらうとともに、文化についても学べるようにするなど、多彩なプログラムにより親子で楽しめる内容で実施している。

日時：火曜日（月1回） 午前10時30分～10時45分 0・1歳

午前11時～11時20分 2・3歳

木曜日（月1回） 午後3時45分～4時15分 3歳以上

土日おはなし会（月1～2回） 午前10時30分～11時 3歳以上

開催数：48回 参加者数：206人

対象：概ね3～7歳の子どもと保護者、火曜日は0～3歳の子どもと保護者

■担当者より：

新たに火曜日に0～3歳の子どもと保護者を対象にしたが、天候に左右され、冬場は人数が低迷して、来年度に向けて別の方法を模索する事となった。多くの子どもたちに本や言葉に親しんでもらえるように折り紙や絵本の内容を少し小さい子ども向けに対応した事はよかった。考えたことについてはかなり実施できたのではないかと考察する。（山口）

西河原公民館・展示ギャラリー

■内容：

西河原公民館 1 階の展示ギャラリーにおいて、公民館利用団体の活動発表展示や行政関係の事業等に関する展示等を実施。展示期間は各団体とも原則 1 週間以内とし、年間を通じて多くの団体が利用している。

＜実施日時＞ 4～3月

■利用団体：

8 団体

■西河原公民館より：

昨年よりも利用数は 1 団体減ってしまったものの、例年展示をしている団体からは継続して申込みがあった。生け花や書道、写真など、公民館活動をされている団体の成果を発表する場として、活気にあふれた展示が行われていた。（山口）



中央公民館・展示ショーケース

■内容：

中央公民館 2 階の展示用ショーケースギャラリーにおいて、公民館利用団体の活動発表展示を実施。展示期間は各団体とも原則 15 日以内としている。

＜実施日時＞ 11～3月

■利用団体：

2 階ショーケース：4 団体

■中央公民館より：

展示内容は、書道や手芸などであった。今後も公民館利用団体の活動発表の場として、また、団体活動を広く市民の皆さんに知ってもらう手段として、多くの団体が参加できるよう支援を行っていきたい。（泉）

公民館利用者懇談会

■目的

公民館と利用者及び利用者同士の意見交換及び交流を行う。

■令和7年度開催日時・参加団体数（会場：西河原公民館多目的ホール）

- 第1回 令和7年4月22日（火）午前9時30分～11時 45団体
- 第2回 令和7年4月24日（木）午後1時30分～3時 56団体
- 第3回 令和7年4月24日（木）午後7時30分～9時 36団体

■議題

- ・公民館からのお知らせ・お願い
- ・中央公民館のリニューアルオープン等について
- ・その他

■主な意見・質問

※（ ）内は実施回記入

①団体登録要件の整理について

・参加者

抽選申込予約が3ヶ月前から2ヶ月前からに変更される目的を教えてください
（1）

→事務局

市内の団体が使える施設は、利用率に差があり、市として有効活用していくため、条件を揃え、空いている施設を誰でも使えるようにする。条件を2ヶ月前に合わせ、相互利用を促進する。

・参加者

統一するなら長い方に合わせる方がいい。考え直してほしい。（1）

→事務局

予約期間は市として決定したものである。施設の有効利用等を目的とし、予約期間を他の施設に合わせて2か月にすることになった。

・参加者

予約期間が3か月から2か月に変わると説明があったが、予定を立てる上で、3か月というのは最低限必要だと考えていますがいかがか。（2）

→事務局

令和8年度より地域センター・地区センター、公民館、体育施設、学校施設で共通のシステムを導入する。それと同時に利用要件の統一を図るため、抽選期間を2か月に変更させていただくことになった。詳しくは7月の説明会で説明させていただきたい。

・参加者

2か月への変更に反対。一方的に決めないでいただきたい。イベントを実施する際の広報には、2か月程度前から準備をしなければならず、2か月前からしか予約ができないということになると、イベントの情報を広く伝えることができなくなる。（2）

→事務局

市の中で要件統一をする際に2か月前に統一をしたいということで決定をしている。ご理解ご協力をお願いしたい。

・参加者

システムで抽選時期は施設ごとに設定できると思う。統一する理由を教えてください。また、3か月前に統一することはできないのか。(2)

→事務局

市の公共施設は、公民館等の利用率が高い施設もあれば、空いている時間帯がある施設もあるなど利用率に差がある・施設間の相互利用を可能にし、効率的に施設の運用ができるよう、今回の利用要件の統一に至った。その中で2か月前に統一ということで基本的には決まっており、現状としてはそれを変えることは困難。

・参加者

市民活動情報誌にイベント情報を掲載するためには、3か月前に準備をしなければならないため、3か月前から予約できるようにできないか。(2)

→事務局

2か月前からの予約にすることは市として決定をしている事項。ただ、3か月前から予約できないと不便だという意見が複数あったということは、庁内で共有する。

・参加者

地域センター・地区センターも利用しているが、センターごとに特色がある。全ての施設の利用を1つの登録でできるようになると、フットワークの軽い団体のみが得をし、今まで地域センター・地区センターを利用していた人が予約が取りにくくなり、活動できなくなる。こうした利用者の実情を理解せずに決めているのではないか。(2)

→事務局

地域センター・地区センターごとに特色があるということは理解しており、現在利用している施設を使い続けられるよう、利用したい施設を優先して抽選可能とするというシステムにした。

・参加者

予約期間を2か月前からにするというのを決めたときの議事録を見せていただきたい。どういう流れで意思決定がなされたのか、説明がなければ納得ができない。(2)

→事務局

どの資料を開示できるかはここではわからない。担当の部署に確認する。

・参加者

公民館と地域センター・地区センターの予約時期のズレがあることで、公民館の抽選で外れてしまった日に地域センター・地区センターを利用するという運用が可能だった。このズレがなくなってしまうと、部屋を確実に取るために複数の申込をせざるをえなくなってしまう、キャンセルが増えることになる。ズレを残すことを検討していただきたい。(2)

→事務局

ズレがあることをうまく活用している団体もあるが、地域センター・地区センターのみを利用している団体は、既に1つの施設で抽選をしている団体が抽選に参加することになり、公平でないと感じる団体もある。そうした点を踏まえて検討する必要がある。

・参加者

同一日時に複数の部屋で抽選を申込み、複数の予約が取れた際に通知をもらえ

るような機能は付けられないのか。そのような機能があれば、余分な予約をすぐに取り消すことができ、運用しやすくなるのではないか。(2)

→事務局

もし、今後導入するシステムでそのような機能があれば検討したい。

・参加者

今でも3か月前の1日から10日の間に申し込んで、結果が分かるのが20日。実施するまで2か月切るとなることがあってチラシ作成等に不自由している。2か月前に申し込んでその月の半ば過ぎにわかるようになったら、皆さんに知らせて行事を行うことができなくなる。今でも3か月前に公民館申し込んで取れなかった場合、次の手段として地域センターを利用するといったことで会場を確保しており、期間を変えることはやめてほしい。(3)

→事務局

公民館以外に市の施設は、学校、地区センター、地域センター、体育館等がある。公民館は利用率が高いが、利用が少ないところもある。そこを有効活用していくために一つのシステムで、条件をそろえて、空いている施設を誰でも使えるようにしていこうと市の中で決まり、2か月前に統一した。これについては市の会議で決まっていることなので2か月で行かせていただくご理解をいただきたい。

・参加者

利用者の声を全然聞かないということか。(3)

→事務局

そういうことではなく、3か月前、2か月前、1か月前の施設もある中で市の中で調整をさせていただいて、2か月ということで作らせていただきたいというところで進んでいる。

・参加者

不便になる団体があるとするならば、こういう利用者懇談会の場で聞くべきテーマだと思う。簡単にすぐに変えるわけにはいかないかもしれないが、適切な時期に3か月前がいいのか2か月前にしても構わないのか、そういうことを聞いて不便になるよという声がいくつも出てくるようだったら、元に戻して3か月前していただきたい。(3)

・参加者

発表までに10日で、次は20日というその期間を短くすることはできないのか。それで少し解決できるということはないか。(3)

⇒システムについては現在構築しているところなのでその点も検討できる可能性がある。それによってどういう影響が出るかということも含めて調べていきたい。

②利用区分について

・参加者

4区分制について、以前、中央公民館の改修が終わるまで西河原公民館で試行し、問題が多ければ元の3区分制に戻すことを検討するという話があったと記憶してる。利用区分の間の空き時間がなくかなり不便に感じており、その点を考慮していただきたい。(2)

→事務局

4区分制の導入には、利用率が高く、少しでも多くの団体に使っていただけるよう、コマ数を増やすという目的がある。現時点では区分の見直しについては考えていない。

・参加者

4区分になったために、今は第1小学校の音楽室をよくお借りしている。午後2がどれくらい使われてるか、本当に利用の枠が増えたのかどうかということは実証していただきたい。新しい方たちを増やすことを考えても夕飯の時間帯の時間帯は使いにくい。

また、3ヶ月前の予約が2か月前になってしまうと、実質1ヶ月少し前じゃないと結果がわからない。今みたいに申し込みが10日までで、そのあとわかるのが15日だと、1ヶ月ちょっとしかなくて、大きな講演会や、ホールや講座室を使ってやるような催しは、前もっての告知ができなくて、非常に開催が難しくなる。この西河原公民館の多目的ホールの場合は特別枠というか、大きな催しの場合は、前もっての予約ができる。だから、今度新しく中央を使えるようになって、そういう大きな催しのようなものについては、こうした決め方を取り入れてほしい。

(3)

→事務局

時間の問題については、枠が足りないという問題がやはりある、ただ三区分に戻したとしても、活動できる団体が減ってしまう可能性があり根本的な解決につながるとは限らない。抽選申込期間を早めると講演会やイベントの準備のことが課題になってくるので対応等を検討していきたい。

・参加者

午後2の利用区分を使っている。仕事しているので最初は午後4時から使いにくかったが、慣れてきている。夜、今までは8、9時頃帰ったりして、帰りが非常に心配だったのが、今もう7時前に全部終わって帰っている。私たちは午後2に今は慣れたのでずっと使わせていただきたい。(3)

・参加者

音楽団体では活動場所の確保が以前から課題となっている。先生を呼んでの指導者が来るまでの時間帯、また椅子や楽器等を準備する時間、また片付けの時間もかかる。7時半から練習となると、もう高齢者の方はバスがない。4区分の変更、せめて6時からにしてもらえれば活動が続けられる可能性があるという声がたくさん届いている。それを聞く機会、音楽団体へのぜひ聞き取り調査等を行って欲しい。(3)

→事務局

市内の団体の場所が足りないというところは以前からの課題としてある。それを解決するための一つの方法として、4区分への変更や部屋を増やしたりと対応している。ただ、それで全部問題が解決するわけではなく、引き続き考えていかなければいけない。中央公民館がリニューアルをすると、また新しい団体の利用も出てくる。例えば夜間であれば利用したいだったりとか、いろんなニーズがあると思うので、様々なその団体の方の意見も聞きながら進めていきたい。

③その他

・参加者

新市民センターで飲食できる部屋はあるか。(1)

→事務局

今までと同じルールで想定しており、カーペット敷きの場所では飲食はご遠慮いただきたいと考えている。

・参加者

以前は大音量での活動を遠慮してほしいと依頼されていたが、今後はどうなる

か。(2)

→事務局

地下とはいえ少なからず音漏れが発生する。近隣住民への配慮は今後もお願いする。

・参加者

どの部屋がどのように活用できるか事前に知るため内覧会を実施していただきたい。(2)

→事務局

内覧会としてご覧いただくのか、公開活動という形を取り、利用している場所を見られるようにするか等方法については検討中。

・参加者

今後地域センター・地区センターが利用できるようになるとのことだが、申し込む際に各センター内レイアウトを分かるようにしていただきたい。(2)

→事務局

担当部署と調整する。

・参加者

資料に「複数の部屋を同時に取るのをやめてほしい」という記載があるが、新システムの導入で複数の部屋を同時に予約できないようにすることはできるか(2)

→事務局

システムを構築しているところであり、そのような制限を行うことが適切かどうかについても検討する必要がある。

・参加者

団体活動倉庫と印刷機スペースに分かれてしまったことで、印刷機を利用する際に騒音を気にしなくなってしまう。部屋の中に印刷機を入れるということとはできないか。スタディコーナーを会議室として使えるようにしていただきたい。(2)

→事務局

既に工事が始まっており、今から変更をすることは困難。印刷機については、団体活動スペース以外に設置できる場所がない。騒音対策については、パーティション等で軽減する方法等検討していきたい。

・参加者

2階のフリースペースのところにあったガラスのショーケースが、リニューアル後には半分ぐらいの大きさになっているように見えますが、どんなふうになるのか。(3)

→事務局

大きさは半分程度になる予定です。ガラスはついています。予算の問題ですぐには対応できないのですが、展示するスペースが少なくなってしまうので、対応を検討している。

・参加者

地下が音が出てもいい活動で使い、2階が静かに学習する活動で使うということを先ほどお聞きしたが、音が出る活動をする団体は2階の部屋は利用できないのか。(3)

→事務局

一律に禁止するということではない。あんまり音がしない方がいいという団体、音を自由に出したい団体が上手く住み分けをすることができるように、地下 1 階と 2 階と分けている。具体的なところはその都度相談をお願いしたい。

・参加者

地下の団体活動室は、オープンスペースにある。音がひびく可能性があり、印刷機や紙折り機、作業スペースがあるような部屋を用意してもらう事は出来ないか。(3)

→事務局

今回部屋を増やした関係で、そういった専用の部屋を確保できなくなり、真ん中で団体活動コーナーと倉庫に分けている。音に関しては課題として考えており、部屋をとというのは難しいのですが、対応として、パーティションを置くなど検討していきたい。

・参加者

1 階の事務室のある裏側にトイレに行くには、児童書コーナーの横を通らなければならない、不特定多数の人が子どもの図書コーナーの横を通る構造になっていて、お子さんのいるお母さんたちは心配していたり、あるいはベビーカー置き場が 1 番奥のところになってたりして、この図ができ出た時からちょっと使い勝手が悪いと思っていました。トイレへの動線についてはもう少し配慮していただきたい。(3)

→事務局

柱や上下水管の関係でこの配置になっており、建築上工夫することは難しい。

・参加者

地下でティーンズ優先というところに空いている場合には貸し出し可能と書いてある。部屋が取れなかった団体がそこを申し込むことができるのか。(3)

→事務局

平日午前中の部屋の活用方法については現在検討している。二つの部屋があるので異なる使い方も考えられる。平日の午前中は基本中高生は学校に行っているので、乳幼児、不登校の子ども等の利用も含め、今後実施するワークショップ等の意見も含めて利用方法を考えていく。

・参加者

トイレに行くために不特定多数の人が児童書コーナーの横を通り危ないんじゃないかという話があったが、衝立を置くということは可能か。(3)

→事務局

物理的には、例えばパーティションで区切るっていうことは可能だが、図書館の中であり、公民館だけでは決められない。閉鎖的なところではないので子供たちがいるところを通してトイレに行く人は分かるので、基本的な安全性は確保できると考える。

・参加者

狛江市には他の自治体と違って青少年センターのような施設がない。いつだって、それに目的が明確に決まっていなくても使える場所があるというのはとても大事な居場所になる。常時若者のために空けておいてくれたらいい。(3)

- ・参加者

子どもの図書の方のスペースについて、今回出口が奥にもあるので勝手に出ていってしまえるようになっているので心配。前の図書館の時は出入り口が1つだったので、そこさえ見ていれば子どもが出ていってしまいうことがなかったので安心して保護者が本を見ることができて良かった。ずっと親が子どものことを見ていられるわけではなく、市民活動支援センターの方まで1人で走っていってしまう可能性もある。職員の目があるとはおっしゃっていただけたのだが、ベビーゲートを置くなど考えていただけないか。(3)

→事務局

関係部署と相談して、安心して使っていただけるような工夫を考えたい。

資 料

利用統計



西河原劇場

～シェイクスピア劇の世界に飛び込もう～

令和7年8月9日（土）

於：西河原公民館

■公民館利用状況

公民館利用状況

年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
合計	件数	8,098	11,139	11,856	9,083	11,439
	人数	73,439	107,588	115,441	92,403	113,013
西河原公民館	件数	3,156	4,264	5,019	6,312	7,662
	人数	28,062	40,233	43,619	63,757	70,102
中央公民館	件数	4,942	6,875	6,837	2,771	3,777
	人数	45,377	67,355	71,822	28,646	42,911

■西河原公民館（目的外は件数の内数）

年度		令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度		
		件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数
総数		3,156	35	28,062	4,264	33	40,233	5,019	18	43,619	6,312	41	63,757	7,662	54	70,102
内訳	視聴覚室	571	0	3,424	765	1	4,423	709	0	4,670	796	0	5,997	903	0	6,604
	リハーサル室	-	-	-	0	0	0	519	0	2,621	743	2	4,490	954	0	5,431
	多目的ホール	466	0	8,284	620	1	13,896	613	0	12,876	762	0	17,687	1,098	1	21,032
	料理実習室	152	0	1,143	222	2	1,897	249	1	1,687	403	3	3,077	459	10	3,251
	茶室	194	8	682	294	6	1,095	380	3	1,606	433	2	2,065	610	4	2,484
	和室	425	3	2,903	569	1	3,945	575	1	4,335	672	4	5,650	829	2	6,031
	学習室Ⅰ	325	5	4,792	457	2	6,727	486	1	6,887	660	4	11,657	723	6	11,756
	学習室Ⅱ	336	7	3,030	395	8	3,160	453	4	3,445	641	9	5,987	737	9	6,066
	学習室Ⅲ	236	9	1,766	371	10	2,300	426	6	2,920	572	2	4,080	735	14	4,229
	生活工芸室	324	3	1,874	433	2	2,603	458	0	2,322	508	1	2,848	519	0	3,023
	暗室	127	0	164	138	0	187	151	2	250	122	14	219	95	8	195

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、令和2年度～令和5年度5月末までのリハーサル室は貸出停止

※舞台照明設備改修に伴い、令和3年度8月、令和4年度1月～2月の多目的ホールは貸出停止

※令和6年9月1日に3区分（9時～正午、13～17時、18～21:30）を4区分（9時～正午、正午～16時、16～19時、19～22時）へ

■中央公民館（目的外は件数の内数）

年度		令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
		件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数
総数		4,942	12	45,377	6,875	39	67,355	6,837	42	71,822	2,771	16	28,646
内訳	第一会議室	502	1	3,470	736	8	5,110	709	7	5,099	280	2	2,022
	第二会議室	411	3	2,487	644	6	2,968	616	9	3,929	230	3	1,404
	第三会議室	487	1	2,554	704	6	4,188	703	13	4,464	289	3	1,844
	第四会議室	612	1	6,104	770	1	8,680	786	3	9,182	324	0	3,659
	講座室	547	1	7,418	750	5	11,632	751	4	12,784	296	1	4,867
	和室	561	0	4,212	731	2	6,175	747	1	6,322	306	0	2,439
	ホール	577	4	9,737	808	1	14,919	800	1	15,403	326	1	6,455
	視聴覚室	582	0	5,420	798	0	7,754	785	2	8,549	310	2	3,543
	料理実習室	280	0	2,129	407	3	3,354	408	2	3,616	188	2	1,506
	美術工芸室	383	1	1,846	527	7	2,575	532	0	2,474	222	2	907

※新型コロナウイルス感染症の影響により、過去分の還付・振替処理が発生しうするため、数値の基準日は以下のとおり

西河原公民館、中央公民館とも、（令和2年度～）4年度までの数値は各年度5月31日時点のもの

※令和3年度：休館期間 令和3年4月26日～6月20日

18時閉館期間（夜間貸出停止期間） 令和3年7月12日～9月30日

※令和6年度：休館期間 令和6年9月1日～令和7年3月31日（令和7年10月31日）改修による中央公民館の休館

※改修前まで3区分。リニューアルオープンの際（令和7年度11月）より4区分（9時～正午、正午～16時、16～19時、19～22時）へ

■中央公民館（目的外は件数の内数）

年度	令和7年度		
	件数	目的外	人数
総数	3,777	16	42,911
講座室	313	1	7,159
和室	333	1	2,584
多目的室1	273	5	4,863
多目的室2	286	3	1,785
多目的室3	206		1,194
多目的室4	307	4	2,570
多目的室5	158	1	1,071
ホール	436		9,571
パフォーマンススタジオ1	441		4,756
パフォーマンススタジオ2	457		3,906
サウンドスタジオ	207	1	777
キッチンスタジオ	147		1,368
クラフトスタジオ	213		1,307



※令和6年度：休館期間 令和6年9月1日～令和7年3月31日（令和7年10月31日）改修による中央公民館の休館

※改修前まで3区分。リニューアルオープンの際（令和7年度11月）より4区分（9時～正午、正午～16時、16～19時、19～22時）



令和7年度狛江市立公民館の活動の記録

登録番号 R8-6

発 行	令和8年7月
編集・発行	狛江市立公民館 狛江市立西河原公民館（本館） 〒201-0013 東京都狛江市元和泉二丁目35番1号 電話 03-3480-3201 狛江市立中央公民館（分館） 〒201-8585 東京都狛江市和泉本町一丁目1番5号 電話 03-3488-4411
印 刷	庁内印刷
頒布価格	無 償